

令和4年度 宇都宮大学 社会学ゼミ  
卒業論文

ファッションの派手か否かで見える  
「自分らしさ」と「反抗」

教育学部 学校教育教員養成課程  
教科文系 社会分野  
191142C

福田 愛華

# 目次

|     |               |    |
|-----|---------------|----|
| 第一章 | 研究動機          | 2  |
| 第二章 | 先行研究と新たな研究の視点 | 2  |
| 第三章 | 調査準備          |    |
| 第一節 | 調査内容          | 4  |
| 第二節 | 調査対象と方法       | 5  |
| 第三節 | 仮説            | 5  |
| 第四章 | 調査            |    |
| 第一節 | アンケート         | 6  |
| 第二節 | インタビュー内容      | 11 |
| 第五章 | 分析            |    |
| 第一節 | アンケート結果と分析    | 41 |
| 第二節 | インタビュー調査の分析   | 57 |
| 第六章 | 仮説の検証・研究のまとめ  | 64 |
| 謝辞  | .....         | 65 |
| 参照  | .....         | 66 |

## 第一章 研究動機

このテーマに関心を持った第一のきっかけは、とあるテレビ番組でシングルマザーについて特集していたのを見た時だった。そのシングルマザーは金髪、露出の多い服、ダメージジーンズをよく着用しており、周囲の人から「子どもをきちんと養育できていないのではないか」「子どもが可哀想」「子どもがまともに育たない」と偏見を持たれることが辛いと口にしていた。私は「ファッション（外装的な見た目）」と本人の育児能力、子どもの学歴を結び付けた言葉に疑問を抱いた。

だが確かに「派手な見た目・服装」をしている人の多くが低学歴であることは間違いない。だからこそ「派手な見た目＝低学歴」という一種の「常識」が出来上がってしまったからである。私自身、髪を派手な色に染めたりおおよそ女性らしくない「かっこいい」服を着たり、派手な服装を見るのも自分がやるのも好んでいるせいで、初対面の人（主に高齢層）に敬遠されることや、国立大学に通っていることを言うと驚かれることが多かった。

私が受けた経験だけでなく、私自身もかなり見た目が派手な人の学歴が想像以上に高く驚いたことがある。だが私を含め、髪を染めたり体のラインを強調したりするファッションが好きでさえも大切な面接やアルバイトの時には髪色を暗くして「地味」になる。しかし、沢山勉強して高学歴になった人たちの中でも一部、ビジネスの場においても第一印象で損をしてしまうようなファッションのままでも来ることもある。

自分がその服やファッションが好きでやっているとしても、TPOは弁えなければいけないと思う。TPOを最も強く注意できるのは親ではないだろうか。私も何度も服装や髪色、髪型に対して親に注意された。また、大学に進学して親元から離れた瞬間に見かけが一気に変わるような人もいた。私は、見かけの派手さは本人の好み以外に親と子のコミュニケーションの問題が関連しているのではないかと考えた。

## 第二章 先行研究と新たな研究の視点

「ファッション」とは、自分自身を確認して他者に伝える「自己の顕示」的な側面を持つ（安永、2012）。安永は「装いの重要な機能として、自分自身を確認し、強め、変えるという『自己の確認・強化・変容』や他者に何かを伝えるという『情報伝達』がある」としており、個人の性格の傾向・特性が特に影響を与えているとしている。目立つ服装を好む人は服装を通して自分らしさを表現したが、そのような人は自分の容姿や振る舞いが他人にどう見えているかに注意が向かいやすく（公的自己意識）、外向的な性格かつ自尊感情が高いことが分かっている（安永、2012）。

安永(2012)は「目立ちたい」と考えている人は外向的であり自尊感情も高く、自分らしさを表現したがるとい研究結果を出している。しかし、子どもを持つ親が派手なファッションをしていると「子どもをきちんと養育できない」と偏見を持たれることはなぜか。

山田(1997)は、「子ども」の持つ意味合いが労働力としての「投資財」から、子どもの成功がその親に名誉として還元される「名誉財」へと変化しつつあるとし、そのため子育てに失敗できないという危機感が生まれているとした。また広田(1999)は、多くの母親たちが学力だけではなく人格も備えた「パーフェクト・チャイルド」を育てるべく「パーフェクト・マザー」を志向するようになってきていると指摘している。佐々木(2009)は、子育て意識が高止まりしたなかで、自身と異なる子育て観をもつ者に対して否定的な判断をしていると結論付けた。

高い学歴を持っている人は上場企業や公務員など、高収入かつ社会的に地位の高い職業に就職する確率が高い。そのため親は見かけがあまり派手になることなく、経済的に豊かになっていき、家庭の経済環境と学歴が正の相関にある(坂本, 2009)(三浦, 2005)ことから、その子どもも高い学歴を有するようになるだろう。しかし、見かけの派手さと学歴志向にどのような相関があるのかは分かっていない。子どもが高学歴だとしても見かけが派手になる可能性は十分にある。

派手な服を好む人は、公的自己意識や自尊感情が高く外向的な性格で、自分らしさを表現できるのがその派手な服装だった(安永, 2012)。つまり、高い学歴を求める親や、高い学歴ばかりを求める世間に反抗し「自分らしさ」を求めた結果派手な服装に行き着いたのではないかとも考えることが出来る。親子の衝突が多いと子どもは家を早く出ていくようになり、結婚も早くにするようになりその結果経済的に困窮、生まれてきた子どもに教育的な投資が出来ず子どもの学歴は低くなるという負の循環が生まれる(坂本, 2009)。結婚が早く子どもにかかるお金に余裕がない人は見かけが派手であることが多いが、坂本(2009)の提示した負の循環に則るとその見かけが派手な人の学歴が高かった可能性も親が厳しかった可能性も十分にあり得る。

三浦(2005)は、下流階層として生きてきた親が「うちの子が上流の子みたいになれるわけがない」と考えることから、親の階層意識が子どもの階層意識を規定しているとし、希望格差も生じるとした。そのため親の階層が低いと子どもの自分らしさや個性・自由を尊重する風潮が強くなり(三浦, 2005)、「子どもの自由を尊重する親」が増加するとしている(荒牧, 2003)。見かけが派手な人は社会的な階層が低くまた学歴が低いことが多いが、そのような人の親は子どもの自由を尊重している。学歴が高くとも見かけが派手になる人は、親や世間からの見えない抑圧や干渉の解放としての自由を求めていることが考えられる。

また、小学生の学業成績の個人差には約70%の遺伝の影響があり(安藤, 2021)、さらに親から子に対して「共感性」や「活動性」などの特性が遺伝されている(牧野・中尾, 2019)。子どもが親の学歴に関する思想的傾向のどこまでを受け継ぎ、親の階層意識(三浦, 2005)に影響されて育っているのか調査しながら、親または子の階層意識がファッションとして外装的な見た目に表示されているかどうか調べていく。

また、ポルテスは社会関係資本とコミュニティのネットワークに関して、ポジティブ・ネガティブ双方の機能について指摘している。社会関係資本をコミュニティに共有するこ

とで社会統制や家族機能の支持を得ることができる反面、部外者の排除や自由の制限、足の引っ張り合いなどのデメリットが存在するとしており、「困難を抱える若者たちのもつ仲間関係は、最低限『なんとかやっていく(getting by)』資源は提供するものの、一方ではその緊密なネットワークに(略)閉じ込めることで『困難から抜け出す(getting ahead)』ネットワークへの接近を難しくする」とした(乾, 2010)。実際に若年出産した親(母親)複数人に対して調査を行ない、若い親同士で階層意識の影響を相互に与えているのかを見ていく必要がある。特にポルテスの述べるような部外者の排除や皆一緒という階層意識から抜け出そうとする人がいる場合、その自由を制限する動きがあった場合、自由を尊重する傾向のある見かけが派手な人の特徴に当てはまらないため見かけは大人しくなることが予想される。しかし、見かけが派手である派手でない関係なく、若くして子どもを出産した親が子どもの自由を尊重する傾向があるのであればポルテスの述べる「getting ahead」の傾向は現在あまり見られないということになるだろう。

### 第三章 調査準備

#### 第一節 調査内容

本研究では、子どもの見かけの派手さを様々な「反抗」の視点から分析していく。

見かけが派手になる人は、外向的かつ自分に対して自信が溢れており「自分らしいもの」をファッションとして着用を求める。また見かけが派手な人は、低い階層意識を親から受け継いでいるだけでなく、たとえ親や家庭の社会的な階層が高かったとしても親の干渉・抑圧、世間の学歴主義からの解放と自分自身の自由を求め、「自分らしさの表現」「自己の確認・強化・変容」が見かけに表れていることも考えられる。したがって見かけが派手な人は、親との関係がどうであれ子どもに対してあまり学歴を期待することなく自由を尊重する傾向があるのではないだろうか。

またその中で、親から子どもに受け継がれた(主に学歴に関する)思想的傾向や性格の特性について見ていく必要がある。それに加え、ポルテスの提唱した「困難を抱えた若者」のコミュニティにおける「皆一緒」を保つために足を引っ張る動きがあるのかについてもインタビューを中心にして分析を進めていく。

アンケートでは自分自身の性格などの基本情報を始め、「学歴観」「ファッション観」「子育て観」「人生観」の4つの観点から成り立たせた。回答者の性格とファッション、親の影響とファッションなど様々な相関について見ていきながら、親と子どもの関係性、服装についての特徴、受け継いでいる学歴観・子育て観などについて見ていきたい。

## 第二節 調査対象と方法

以下、二つの方法でそれぞれ調査を行なっていく。

- ①筆者（福田）と信頼関係が既に築かれている、実際に若年出産をした母親（場合によっては若くして父親になった人）にインタビューを行なう。見た目の派手さと、若年出産・学歴・離婚歴・育った家庭環境などに相関があるかどうかを調べていく。先行研究にてポルテスが述べていたような、同じ境遇で同じ階層の人に対する意識についても聞いていくことで、階層意識や学歴に対する考え方なども聞いていく予定である。
- ②宇都宮大学を中心に、学生を対象としたアンケート調査を行なう。紙媒体だけでなく、紙媒体と同じ内容を Google フォームに編集し直したデジタル媒体でのアンケート調査も行なう。学生の時点で「自身の見た目が派手である」と感じている人（または「自身が派手ではない」と感じている人）の内面の性格、親の教育と自身の教育観などについて分析していく。

## 第三節 仮説

仮説：学歴が高くとも見かけが派手になる人は、親による抑圧や干渉に反抗し、「自分らしさ」を求めた結果派手な服装になる。

目立つ服装を好む人が服装を通し自分らしさを表現したがる(安永, 2012)背景には、家族関係や親子間の影響も大きく考えられるだろう。山田の言うように、子どもが「投資財」から親の「名誉財」へと変化している背景があるとするならば、子の親に対する反抗心が服装に見られると考えることができる。

見かけが派手な人は社会的な階層が低くまた学歴が低いことが多いが、そのような人たちは安永の言うように外向性などの性格や、「自分の好きなもの」を全面的に押し出すことで「自分らしさ」を表現していると言えるだろう。また親子関係についても、親が子どもの自由を尊重する傾向がある。以上のことから、学歴が高くとも見かけが派手になる人は、親や世間からの見えない抑圧や干渉に反抗し「自分らしさ」を求めた結果派手な服装に行き着くのではないかと考えられる。

## 第四章 調査

### 第一節 アンケート

アンケート調査は紙媒体とデジタル媒体で行なった。紙媒体では2022年12月1日、宇都宮大学の授業にておよそ60名の学生の回答を得られた。また授業内でアンケートを実施する時間が取れなかったものの、デジタル媒体でのアンケートをc-learningに掲載していただき、およそ30名の学生が回答した。無効となった回答を除き、宇都宮大学の学生82名の回答を得た。

#### 親のファッションが子どもに与える影響についての調査

この調査は、親のファッションが子どもに与える影響について調べるものです。回答いただいた結果はプライバシーの保護に最大限留意し、統計的な処理を行ったもの以外に公表はいたしません。また学術的な目的（論文や学会発表）以外の利用もいたしません。プライベートな内容になりますので、答えられる範囲での回答のご協力をお願いいたします。

1. あなたの年齢は（ ）歳
2. あなたの性別は  
① 男性 ② 女性
3. あなたの最終学歴をお答えください。  
① 中学校 ② 高校 ③ 短大・専門学校 ④ 四年制大学 ⑤ 大学院 ⑥ その他
4. ご結婚されていますか。  
① はい ② いいえ ③ していたが離婚した
5. 子どもはいますか。  
① はい ② いいえ
6. 5で「①はい」と答えた方にお聞きします。第一子が産まれたのは何歳の時ですか。  
（ ）歳
7. あなたは現在、自分自身についてどのように感じていますか。  
とてもそう思う  
そう思う  
あまりそう思わない  
全くそう思わない

|                                 |               |
|---------------------------------|---------------|
| (ア)活発で、外交的だと思う                  | 1 — 2 — 3 — 4 |
| (イ)他人に不満を持ち、もめごとを起こしやすいと思う      | 1 — 2 — 3 — 4 |
| (ウ)しっかりしていて、自分に厳しいと思う           | 1 — 2 — 3 — 4 |
| (エ)心配性で、うろたえやすいと思う              | 1 — 2 — 3 — 4 |
| (オ)迷うことはあまりなく、決断力がある方だと思う       | 1 — 2 — 3 — 4 |
| (カ)ぱっとせず、地味だと思う                 | 1 — 2 — 3 — 4 |
| (キ)新しいことが好きで、変わった考えを持つと思う       | 1 — 2 — 3 — 4 |
| (ク)ひかえめで、おとなしいと思う               | 1 — 2 — 3 — 4 |
| (ケ)人に気を使う、優しい人だと思う              | 1 — 2 — 3 — 4 |
| (コ)だらしなく、うっかりしていると思う            | 1 — 2 — 3 — 4 |
| (サ)冷静で、気分が安定していると思う             | 1 — 2 — 3 — 4 |
| (シ)発想力に欠けた平凡な人間だと思う             | 1 — 2 — 3 — 4 |
| (ス)自分は世の中に貢献する力があると思う           | 1 — 2 — 3 — 4 |
| (セ)派手好きで、自己アピールが激しいと思う          | 1 — 2 — 3 — 4 |
| (ソ)行動的で、リスクを気にせずやりたいことをやる人間だと思う | 1 — 2 — 3 — 4 |
| (タ)自信に満ち溢れていると思う                | 1 — 2 — 3 — 4 |

**あなたの学歴に対する考え方についてお聞きします。**

8. あなたは、学歴は人生に必要なものだと思いますか。  
 ①必要だと思う ②まあまあ必要だと思う ③あまり必要ないと思う ④必要ない
9. あなたの親は、進学や学費など、自分の子どもの教育に対してお金をかける人ですか（でしたか）。  
 ①惜しまずお金をかけた ②必要に応じて好意的にお金をかけた  
 ③必要に応じて渋々お金をかけた ④あまりお金をかけなかった ⑤分からない
10. あなた自身は、自分の子どもの教育にお金をかけるべきだと思いますか。  
 ①お金をかけるべき ②まあまあお金をかけるべき  
 ③あまりお金をかけなくていい ④お金をかけなくていい
11. あなたの親は、あなた自身の学歴が高くあることを期待するような人ですか（でしたか）。  
 ①はい ②いいえ ③分からない
12. 11で「①親の期待がある/あった」、「②親の期待はない/なかった」と答えた方にお聞きします。  
 親の期待があったこと、またはなかったことをあなたはどのように感じていましたか（いますか）。  
 ①好意的に感じていた ②まあまあ好意的に感じていた  
 ③まあまあ不快に感じていた ④不快に感じていた
13. あなたは、親に勉強させられていたと感じていますか。  
 ①とてもそう思う ②そう思う ③あまりそう思わない ④そう思わない
14. あなたの親は、子どものやることに対して口を出し干渉することがありますか（ありましたか）。  
 ①かなり干渉してきた ②まあまあ干渉してきた

③あまり干渉してこなかった ④干渉してこなかった ⑤分からない

15. あなたの考えに最も近いものをお答えください。

とてもそう思う  
そう思う  
あまりそう思わない  
全くそう思わない

- |                                      |   |   |   |   |   |   |   |
|--------------------------------------|---|---|---|---|---|---|---|
| (ア) あなたは、勉強が好きですか。                   | 1 | — | 2 | — | 3 | — | 4 |
| (イ) あなたは、誰もが高い学歴を目指すべきだと思いますか。       | 1 | — | 2 | — | 3 | — | 4 |
| (ウ) あなたは、もっと高い学歴がほしい、またはほしかったと思いますか。 | 1 | — | 2 | — | 3 | — | 4 |
| (エ) あなたはテストの順位や点数にこだわりはありましたか。       | 1 | — | 2 | — | 3 | — | 4 |
| (オ) あなたは、人に負けたくないという気持ちが強い(強かった)ですか。 | 1 | — | 2 | — | 3 | — | 4 |

**あなたのファッションについてお聞きします。**

16. あなた自身の外見について、最も近いものをお答えください。

とてもそう思う  
そう思う  
あまりそう思わない  
全くそう思わない

- |                              |   |   |   |   |   |   |   |
|------------------------------|---|---|---|---|---|---|---|
| (ア) スタイルがいいと褒められることがある       | 1 | — | 2 | — | 3 | — | 4 |
| (イ) 服を選ぶとき何かしらこだわりがある        | 1 | — | 2 | — | 3 | — | 4 |
| (ウ) 身支度に時間がかかる               | 1 | — | 2 | — | 3 | — | 4 |
| (エ) 自分は比較的顔が整っている方だ          | 1 | — | 2 | — | 3 | — | 4 |
| (オ) スキンケアは毎日行なっている           | 1 | — | 2 | — | 3 | — | 4 |
| (カ) 場所や人によって身だしなみは変えるようにしている | 1 | — | 2 | — | 3 | — | 4 |
| (キ) 服やアクセサリー、化粧品にお金は惜しまない    | 1 | — | 2 | — | 3 | — | 4 |
| (ク) ファッションの流行はすぐ追いかける        | 1 | — | 2 | — | 3 | — | 4 |
| (ケ) 私服のバリエーションが広い            | 1 | — | 2 | — | 3 | — | 4 |
| (コ) ブランドにこだわりがある             | 1 | — | 2 | — | 3 | — | 4 |

17. 16. 「(コ) ブランドにこだわりがある」で、「とても当てはまる」「当てはまる」と答えた方にお聞きします。こだわりのあるそのブランドの名前はなんですか。

( )

18. あなたは古着ショップ等で購入した古着を着用しますか  
①かなりの頻度で着用する ②着用することが多い ③まれに着用する ④まったく着用しない
19. あなたは化粧をしますか  
①する ②たまにする ③しない
20. 19で「①する」「②たまにする」と答えた方にお聞きします。あなたは自身の化粧を濃いと思いますか。  
①濃いと思う ②たまに濃いと思う ③あまり濃くないと思う ④濃くない
21. あなたは、化粧が濃い方がおしゃれ・かっこいい・かわいいと思いますか。  
①思う ②思わない
22. あなたのファッションの方向性について、あなたの考えに最も近いものを答えてください。

とても当てはまる  
当てはまる  
あまり当てはまらない  
全く当てはまらない

- (ア) 他の人とは違うファッションでありたい 1 --- 2 --- 3 --- 4  
(イ) 目立ちたい 1 --- 2 --- 3 --- 4  
(ウ) セクシーな服を着ている 1 --- 2 --- 3 --- 4  
(エ) ユニセックス（女性がかっこよく、男性はかわいく）を意識している 1 --- 2 --- 3 --- 4  
(オ) 清楚系と呼ばれるような服を着ている 1 --- 2 --- 3 --- 4  
(カ) 周りを意識せず、自分の好きなものを着る 1 --- 2 --- 3 --- 4  
(キ) 機能性や楽さを重視する 1 --- 2 --- 3 --- 4

23. あなたは、ファッションを選ぶ際に季節感を重視しますか。  
①はい ②いいえ
24. あなたは、見かけのために暑さ・寒さを我慢することはありますか。  
①ある ②たまにある ③あまりない ④ない
25. 部屋着などの誰にも会わない・外に出ない時に着る服と、普段着ている服のギャップはどのくらいありますか。  
①大きくある ②少しある ③あまりない ④まったく無い
26. あなたは「派手な人」と聞いて、どのような性格の人を思い浮かべますか。  
あなたのイメージに近いものを答えてください。

とても当てはまる  
当てはまる  
あまり当てはまらない  
全く当てはまらない

- |                         |                     |
|-------------------------|---------------------|
| (ア) 声大きい                | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (イ) 常に集団の中心である          | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (ウ) 存在感がある              | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (エ) 華やかで堂々としている         | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (オ) 常にポジティブで自分に自信を持っている | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (カ) 時間にルーズなところがある       | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (キ) 休みの日に遊ぶことが多い        | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (ク) グループの内外で線を引くことがある   | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (ケ) SNS を駆使している         | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (コ) 自分の世界観を持っている        | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (サ) 友達が多く社交性がある         | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |

27. あなたは、自分自身のことを派手だと思いませんか。

- ① はい ② いいえ

28. あなたは、派手でありたいと思いませんか。

- ① はい ② いいえ

29. あなたは、自身が交流を図る必要がある他人が「派手」であつたら、第一印象をどう思いませんか。

- ① 好ましい ② 少し好ましい ③ 特に何も思わない ④ あまり好ましくない ⑤ 好ましくない

30. あなたの家族の中で、あなたが派手だと感じている人をすべてお答えください。

- ①父 ②母 ③兄 ④弟 ⑤姉 ⑥妹 ⑦息子 ⑧娘 ⑨いない ⑩その他 ( )

31. 30で「⑨いない」以外を答えた方にお聞きします。

自身の家族が派手であることについて、あなた自身はどう感じていますか。

- ① 好ましい ② 少し好ましい ③ 特に何も思わない  
④ あまり好ましくない ⑤ 好ましくない

**あなたの子育てに対する考え方についてお聞きします。**

32. あなたは、将来的に子どもが欲しい（または、さらに欲しい）と思いませんか。

- ① はい ② いいえ

33. あなたは、自身の子どもに今以上にもっと勉強をさせたいと思いませんか。

- ①とてもそう思う ②そう思う ③あまりそう思わない ④そう思わない

34. あなたは、子どもの自由を尊重すべきだと思いませんか。

- ①尊重すべきだと思う ②できるだけ尊重すべきだと思う  
③多少なら制限してもよいと思う ④制限してもよいと思う

35. あなたは、親が子どものやることに注意を払い干渉することは、どの程度必要だと思いますか。  
 ①親の干渉は必要ない ②子どもの義務教育終了まで必要 ③子どもが高校を卒業するまで必要  
 ④子どもが20歳を越えるまで必要 ⑤子どもが大学を卒業するまで必要  
 ⑥子どもが就職するまで必要 ⑦親が生きている限り必要
36. あなたに子どもがいる、または既に子どもがいたとして、もしその子どもが「派手」と言われるファッションをしていた場合あなたはどのように感じますか。  
 ①とても好ましい ②好ましい ③あまり好ましくない ④好ましくない

**あなたの人生観についてお聞きします**

37. あなたは出世をしたいと思いますか。  
 ①とてもそう思う ②そう思う ③あまりそう思わない ④そう思わない
38. あなたが今現在、職業や就職先を選べるとしたら重視することはなんですか。  
 あなたの考えに最も近いものをお答えください。

とても当てはまる  
 当てはまる  
 あまり当てはまらない  
 全く当てはまらない

- |                             |                     |
|-----------------------------|---------------------|
| (ア) 服装や髪形が自由である             | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (イ) 有名な企業である                | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (ウ) 自分のやりたいことができる           | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (エ) まわりよりも年収が高い             | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (オ) のちのち、転職がしやすい            | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (カ) 就職してからも様々なことを学べる        | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (キ) 失業する心配がない               | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (ク) 職場が和気あいあいとしており、人間関係が良い  | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (ケ) 大変でも、やりがいを得ることができる      | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (コ) 自分をアピールする機会が多くある        | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (サ) 定時に帰ることができ、残業がない        | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (シ) 家庭を優先できる                | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (ス) 結果を出せばすぐに出世することができる     | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |
| (セ) チームワークや仲間との協力体制が重視されている | 1 --- 2 --- 3 --- 4 |

**第二節 インタビュー内容**

今回インタビューのご協力をいただいたのは、若年で子どもを出産した女性3名と、その元で育った子ども（中学生）1名、また高学歴な親の元で育った見目が派手な女性1

名の計5名である。それぞれをAさん、Bくん（Aさんの息子）、Cさん、Dさん、Eさんとし、以下にそれぞれのプロフィール及びインタビュー内容を記述する。

調査内での意味規定として、「学歴が高い」「学歴が低い」の区別は「四年制大学以上に進学しているか否か」で判断する。また、見た目が派手かどうかを第三者が規定、または判断してしまう場合、その第三者の主観によって結果が分かれてしまう恐れがあるため、回答者本人が派手と思っているかどうかを聞くに留めた。

## (1) Aさん

35歳，女性

母子家庭で育ち，姉が一人いる。現在は医療事務に従事。私立高校卒業後にアルバイト先で旦那さん（現在35歳・高卒）と出会い結婚。20歳で男の子（Bくん）を出産。Bくんは現在地元の市立中学校の三年生で，サッカーのクラブチームに所属している。

2022年12月1日に，Aさんの母が経営する美容室にて事前に答えていただいたアンケートの内容をもとにインタビューを行なった。インタビューの場にはAさんの母(64歳)もおり，質問内容やAさんの受け答えを聞きながらたまに発言をしていた。自然な会話に近い状態でインタビューを行なうことができた。

|   |    |   |
|---|----|---|
| 1 | 福田 | 20歳で子どもを産むとなった時，周囲の反応はいかがでしたか？  |
| 2 | A  | 「そうなんだ，頑張りな！」という感じ。友達から特に反対はされなかった。   |
| 3 | A母 | 反対はしてないけど，今後の心配から「大丈夫なの？」と言ったりはしたね。   |
| 4 | 福田 | Aさんは，中学校，高校時代どのような人でしたか？  |
| 5 | A  | 中学校の時は大人しかったと思う。高校に入ってから家にも帰らなくなったし，ずっと遊んでた。自分でもうるさかったって思うよ。勝手にピアスを開けて学校の先生に怒られるのを繰り返してたね。                  |
| 6 | 福田 | 学生時代によく一緒にいたご友人はどのような方でしたか？   |
| 7 | A  | みんな自分と同じような感じで，ルーズソックスとか好きだったし，肌も焼いていたし髪も染めていた。   |
| 8 | 福田 | そのご友人たちは現在も派手なファッションを貫いているんでしょうか。   |
| 9 | A  | みんな高卒で就職して結婚したけど，今は私と同じようになり落ち着いているよ。やっぱり子どもを産んでからみんな落ち着くよね。でもバツ1・バツ2はゴロゴロいるよ。子どもの上と下（兄弟）でお父さんが違うとかそういうの多い。 |

|    |    |   |
|----|----|---|
| 10 | 福田 | そうなんですか！？Aさんのように結婚してずっと続いているのは珍しいんですかね。   |
| 11 | A  | 「お前くらいだよ，続いてるのは」ってよく言われる。でもうちもいろいろあったよ。   |
| 12 | A母 | 子ども（Bくん）がサッカーやるようになってからじゃない？また仲良くなったのは。   |
| 13 | A  | 話をすることが増えた。クラブの練習で土日は自動的に同じ場所に行くから，基本的に一緒にいる時間が長くなる。そうすると，「この間こういうことがあったんだよね」ってそういう会話が増えたね。   |
| 14 | 福田 | そうなんですね。  |
| 15 | A  | 大概サッカーの練習を見に来る親って普通（母親か父親か）どっちかだけど，パパも子どものサッカーを見たいから必然的に二人で行ってた。  |
| 16 | 福田 | 旦那さんもかなり派手な人ですか？  |
| 17 | A  | 今はかなり落ち着いているけど，昔は派手だった。   |
| 18 | 福田 | Aさんも昔はご自身のことを派手だったと考えていたようですが，アンケートでは「今の自分を派手だと思わない」と回答しています。そのように考えが変わったきっかけは何ですか。   |
| 19 | A  | 歳を取っていろいろ経験するようになってから様々なこと，たとえば自分のTPOや子どもの進路などを母親目線で客観的に見ることができるようになった。それが一番（見た目が落ち着いたことに）影響していると思う。  |
| 20 | 福田 | 子どもが生まれてから落ち着いたのは，周りの目を気にしてということもあったのでしょうか。   |
| 21 | A  | そんなことはない。私は私。文句があるなら勝手に言っただけという感じ。  |
| 22 | 福田 | 今現在保護者会などで若いのを理由にマイナスな感情を向けられたりすることはありますか？  |
| 23 | A母 | 今はあまりないけど，幼稚園の時はあったよね。  |
| 24 | A  | あったあった。あの時は高校時代より多少は落ち着いていたけど，髪の毛を赤と黒のツートンでやってたりしてたからまだ派手だったかな。あの時は23～24歳くらいで，遠足とかで一緒になった時に話しかけても気づかないふりされたりとかあったな。だけど気にしない。無視されても気にしない。無視したその人が次の日に話しかけてきたとしても気にしない。 |
| 25 | 福田 | かなりメンタルがお強いですね。   |

|    |     |  |
|----|-----|--|
| 26 | A 母 | 今ではこの子（Aさん）より派手だったり、私より若いお母さんも増えてるから、昔よりはそういった扱いを受けることは無いね。  |
| 27 | A   | 中高時代の（よく一緒にいた）友達はクラスの女子のほとんどから無視されるとかを小さい頃から経験しているから、あまり人のことを気にしないんだよね。「貴方たちは一緒にならないと何もできないのね、でも私は貴方たちがいなくても生きていけるのよ」って感覚になったんだと思う。無視された段階で。周りがギャーギャー言ってこようと気にすることはなくなったんだろうね。 |
| 28 | 福田  | 見た目が派手だった時期…主に高校生の時ですね。周囲から見た目に関して何か言われたりなどはしましたか？   |
| 29 | A   | 言葉にして言われたりとかはしなかったけど、妖怪を見るような目で見られたかな。制服を着ていても（日焼けして肌が）真っ黒だったから。   |
| 30 | 福田  | 傷つくとかはなかった？  |
| 31 | A   | 友達がみんなそうだったから。別に周りにどんな目で見られようと特に何も思わなかった。  |
| 32 | 福田  | その友達のうち一人が「ガングロやめて清楚系にしたい」「きちんとした格好をして進学・就職したい」と言い出したらどう思いますか？   |
| 33 | A   | 「いいんじゃない？」「自分の好きなもの着た方がいいよ！」って言う。大学に進学するとか、上流企業に就職するってなっても素直に応援する。「頑張れ！凄いね！」となる。羨ましいとかそういうのはない。圧倒的にガングロが多かったけど肌が白い子も髪を染めない子もいたから、必ずガングロであれという強要は無かった。                          |
| 34 | 福田  | もしBくんが高校や大学に進学してから、金髪にしたりピアスを開けたり、現代版の派手な見た目になったらAさんはどう思いますか？  |
| 35 | A   | 何とも思わないよ。本人がやりたくてやってるんだからいいと思う。もし校則に反しているのであれば、学校にバレないようにしなよと言う。私もそうだったから。特に家庭で制限はしないけど、学校のルールは守らせる。   |
| 36 | 福田  | 「学歴はまあまあ必要だと思う」「子どもにもっと勉強してほしい」と回答していますが、「誰もが高い学歴を目指すべきだとあまり思わない」とも答えています。Bくんの教育に対しても同じような考えでしょうか。   |
| 37 | A   | 多少の学歴は必要だと思う。自分が目指している夢や目標を叶えるための多少の学歴は必要だと思うけれど、大学に行かずに高卒で就職しても本人が大丈夫と思っているのであれば高卒で就職してもいいし、無理に大学に行かせようとも思わない。子ども本人がそれでいいならいい。夢   |

|    |    |  |
|----|----|--|
|    |    | があって大学に行きたいって言うのであればそれもそれでいい。こっち（親）から強要するという事はない。  |
| 38 | 福田 | 子どもの進路を支えるにはお金が必要だと思います。お子さんが、夢を叶えるために「大学院まで進学したい」「海外に留学したい」と非常に多大なお金がかかる進路を望んだ場合、応援しますか。                          |
| 39 | A  | 極論、「金が無いなら稼げばいい」という考えで生きている。子どもに本当にやりたいことがあって、本当にその夢を叶えられるのであれば、借金してでも（院や海外に）行かせる。「絶対成功して帰って来いよ」って言って行かせる。         |
| 40 | 福田 | やはり旦那さんがいることで、家計的にはそうですが、育児的にも助かると感じることはあるんでしょうか。  |
| 41 | A  | 働いてもらってるから家計的には助かってるよね。今みたいに二人で一人育てるのも大変だなって思うことが多いから、（Aさんの母親が）一人で二人育てるのも大変だったんだろうなって思う。                           |
| 42 | 福田 | Aさんの稼ぎだけだったらおそらくお子さんはサッカーを続けることは……   |
| 43 | A  | 続けてないと思う。「無理だよ」って言う。それか私がほとんど家にいないか。   |
| 44 | 福田 | あ～……   |
| 45 | A  | （サッカーを続けさせてあげられないか、）私が昼間と夜に仕事して、サッカーはできるかもしれないけど私が家にいないかのどっちかだったんじゃないかって思う。でも子どもに「サッカー続けさせてあげられないよ」って言いたくないから言えない。 |
| 46 | 福田 | Aさんのお母様は……   |
| 47 | A  | 内職してたね。家にいない時間が多かった。   |
| 48 | A母 | （Aさんの）お姉ちゃんに「家か仕事かどっちかにして」って言われて内職やめたんだよ。  |
| 49 | 福田 | Aさんのお姉さんも派手な方でしたか？   |
| 50 | A  | 私より派手ではなかったけど、お姉ちゃんもガングロやったりとかはしていたよ。  |
| 51 | A母 | すごく慎重深くて、考えて行動するタイプだった。ものすごく勉強もする人だった。   |
| 52 | 福田 | お姉さんの最終学歴をお伺いしてもいいですか？   |
| 53 | A母 | 専門学校。母子家庭だから春休みとかは私の実家に預けていて、自然とお年寄りの介護がしたいって言って専門学校に行っていた。  |
| 54 | 福田 | お姉さんの存在が、Aさんの服装や性格に影響を与えたと思いますか？   |

|    |    |  |
|----|----|--|
| 55 | A  | お姉ちゃんがいくら勉強ができたところで、私は何も気にしてない。  |
| 56 | 福田 | お姉さんもまあまあ見た目が派手だったということですが、お姉さんがAさんから影響を受けている面もあったのでしょうか。  |
| 57 | A母 | お姉ちゃんは根は派手好きとかではなかった。  |
| 58 | A  | 多分周りの友達が短いスカートにしたり化粧を濃くしてて、お姉ちゃんもそれを可愛いと思ってたんだと思う。   |
| 59 | 福田 | 平成ギャルが流行っていた時代の影響もありますかね。  |
| 60 | A  | あるある。自分の中では、スカートが短くてルーズソックス履いて化粧が濃くて、肌が黒いことが可愛いと思ってたからやってたんだろなって今では思う。   |
| 61 | 福田 | メディアやテレビ、芸能人が「これが可愛い！」と謳っているのを見て……   |
| 62 | A  | そうそう。テレビを見て「可愛い！」と思ったし、友達とも「可愛い」と言い合ってた。昔の方がド派手な人は多かったと思う。   |
| 63 | 福田 | やはりテレビと友人の影響が非常に強いといった感じなんですね。   |
| 64 | A  | テレビで目にした肌が黒い、スカート短い、化粧が濃いのを「可愛い」と思うような人が友達に多くて、友達も自分もみんな可愛いと思う基準とか感覚が似てたから、みんな一斉に同じようにド派手になったんだと思う。                |
| 65 | 福田 | その流行りに乗らなかった人に対して何か思うところはありましたか？   |
| 66 | A  | 「やらないんだ、それはそれでいいんじゃない」って感じ。「やりたいたんだよね」と言われたら「絶対にやった方がいいよ！」とはなるけど。  |
| 67 | 福田 | そのような人（「派手」な流行りに乗らなかった人）はどのようなタイプの人でしたか？   |
| 68 | A  | ものすごく頭が良かった。頭が良い県立高校受けたけど落ちちゃって私立に通うことになったって子。「そういう恰好は嫌い」って言われたかな。まあ気にしてないけどね。                                     |
| 69 | 福田 | 人間関係がギクシャクしていた感じですか。   |
| 70 | A  | こっちのグループで仲良くしてたら、あっちのグループがやきもちを焼く。そしてこの子を取ってそことくっついてここの文句を言う……それを露骨に私にバレるようにやってきたりしていたから、もう私は面倒くさくて「はいはい」って受け流してた。 |
| 71 | 福田 | なるほど。学校ではかなり線引きがはっきりしていた感じなんですね。   |
| 72 | A  | そうだね。  |
| 73 | 福田 | ご家庭ではお母様があまりいらっしゃらなかったことで寂しい思いをしたとかはありましたか。  |

|    |     |   |
|----|-----|---|
| 74 | A   | お姉ちゃんがいたから全く寂しくなかった。お姉ちゃんが存在が大きかった。   |
| 75 | A 母 | 良く面倒を見てくれたよね。   |
| 76 | A   | だから未だに仲が良いんだと思う。お母さんが放課後とか土日に仕事でいなくても、「お姉ちゃんがいるから大丈夫」っていう感覚だった。   |
| 77 | A 母 | お姉ちゃんが友達のところ遊びに行くときは必ず一緒にAを連れて行ってくれた。   |
| 78 | 福田  | 一人親世帯でやりたいことが制限されたとかは……   |
| 79 | A   | ないないない。干渉はしてくるけど、やりたいことを制限してくるような親ではなかった。「一人親家庭だから」「母子家庭だから」って言われたくない意地で子どもを育てあげている人だと思ってる。お金に関してもやりたいことに関しても、「誰と、どこで、どうして」っていうさく干渉はしてくるけど、そんなに否定はしなかった。両親家庭よりも緩い時もあったし、同じくらいに育ててはもらったかな。 |
| 80 | 福田  | なるほど。   |
| 81 | A 母 | 基本家にはずっとお姉ちゃんの友達がいた。溜まり場だったんだよね。Aも可愛がってもらってたし。  |
| 82 | A   | そうね。先輩にはすごく可愛がってもらった。   |
| 83 | A 母 | その子たちもすごく派手だったし煙草も吸ってたけど、（家が）アパートだったから自転車もちゃんと停めてたしみんないい人だった。本当にいい人。  |
| 84 | 福田  | その先輩たちに影響を受けたところなどはありますか？   |
| 85 | A   | 私が元々性格が男っぽいからか、すごく楽だった。女子特有の「誰かと一緒じゃないと嫌だ」みたいな風潮が本当に嫌いで、だからお姉ちゃんの男友達とか先輩と一緒にいるのがすごく楽だった。  |
| 86 | A 母 | 妹がいない人とかは特にAを可愛がってくれた。私も男の子を育てたことはなかったけど、よく（お姉さんの男友達の）相談に乗ったりとかしてた。   |
| 87 | 福田  | 時代のテレビの影響と、交流していた先輩や友人の影響が強かったって感じですかね。   |
| 88 | A   | 否定もされなかったしね。そんな化粧やめなさい、そんな服装やめなさいって。  |
| 89 | A 母 | 「警察と、人に迷惑をかけることだけはやめなさい」って言って育ててきたよ。  |
| 90 | 福田  | お母様がかなり寛容だったんですね。   |

|     |    |   |
|-----|----|---|
| 91  | A  | 自分が金髪でパーマかけて啞え煙草で運転するような人だったからね！だから娘に何も言えないんだよ。   |
| 92  | 福田 | Aさんのおじいさんやおばあさんもそうだった……   |
| 93  | A  | おじいちゃん、おばあちゃんはすごく真面目！   |
| 94  | A母 | 私が東京の美容学校に行かせてもらってから、すぐにピアスを開けるわ、美容学校だったから髪色もすごく派手だった。ただね、やっぱり見た目や髪色が派手だからってだけで判断されたくない。私は他人に散々言われた。            |
| 95  | 福田 | おじいさんおばあさんはそれに対して……   |
| 96  | A母 | 何も言われなかった。  |
| 97  | A  | でもおばあちゃん言ってたじゃん。「またそんなド派手な頭して」って。   |
| 98  | A母 | 言ってたっけ。でも私は何も気にしてなかった。  |
| 99  | A  | でもおじいちゃんもおばあちゃんも、孫の私がすごく派手な恰好をしてようが、全く気にせず隣を歩くような人だった。  |
| 100 | 福田 | 真面目だったけど……  |
| 101 | A母 | 「なんだお前またそんな恰好をしてー」ぐらいだったよ。  |
| 102 | A  | キャミソールにショートパンツみたいな、(他人に)「服着てるのか」って言われるような恰好をしていても、「寒くないのか？風邪ひかないか？」くらいで、全然何も言われなかった。                            |
| 103 | A母 | Aが化粧して短いスカートをはいてアルバイトに行った時に褒められた。   |
| 104 | 福田 | 誰にですか？  |
| 105 | A母 | お店の人。「こんな(派手)だけど挨拶はできる」って。  |
| 106 | A  | 面接の時に、「そんな見てくれだけど、ちゃんと人の目を見てちゃんと返事が出来る子なんだね」って言われて。「うち母子家庭なんで、しつけは小さい頃からうるさく言われてきました」って言ったら、「お母さんちゃんとしてるんだね」って。 |
| 107 | A母 | そうなの。私、母子家庭だからやっぱり「挨拶はしっかりしなさいよ」って。「誰かに何かをもらったら『ありがとう』を言いなさいよ」って、小さいうちからよ〜く言ってきた。                               |
| 108 | 福田 | そうじゃない人もたまにいるじゃないですか。(派手な人に対する)偏見の元になってしまう人とか……   |
| 109 | A母 | 今の子はすれ違ってても挨拶しない子がいる。   |
| 110 | 福田 | 今は不審者対策が厳しくなっているのもありますしね。   |

|     |     |   |
|-----|-----|---|
| 111 | A 母 | 私はね、親のしつけもあると思う。親が教えない。幼稚園、小学校、中学校、高校って、親が教えるべきことはある程度あるのね。私はそれをある程度教えてきたつもり。   |
| 112 | 福田  | では、その派手な人に対する偏見の元になっているような（周りのことが見えない）人の親も、子どもと同じように周りのことがよく見えていない、うまく子どもをしつけられない人ということになるんでしょうか。   |
| 113 | A   | それもあるかもしれないけど、親とコミュニケーションを取ってないんじゃないのかな。親と話す時間がなかったりとか。私は高校が家から遠かったから、車で送ってってもらう間にしつこいくらい話しかけられた。その二人きりの時間があったから、多少話すこともあってコミュニケーションを取れた。今のBもそう。二人で車に乗って行かなきゃいけない時にいろいろ話をすることがある。多分、他の家よりは子どもとコミュニケーションが取れてるんじゃないのかなって思う。 |
| 114 | A 母 | どれだけAと喧嘩しても、朝は必ず玄関先に立って「行ってらっしゃい」を言うようにした。仕事が多分忙しくても、メールでコミュニケーションを取るようにした。喧嘩しても学校から帰ってくる頃には普通に仲良くなっていた。喧嘩ばかりしてたら、お姉ちゃんも含めて3人で家族会議を開いていた。お互いの言いたいことを全部言って、「明日からまた仲良くしようね」って。  |
| 115 | A   | 女三人でやかましかったけど、寂しいって感覚は無かったな。  |
| 116 | A 母 | 申し訳ないなって思ってたのは、部活を見に行けてあげられなかったこと。  |
| 117 | A   | 私がお母さんが仕事が忙しかったのを分かってるから、見に来てって言うことはなかった。その分、Bのサッカーはなるべく見に行けてあげたいなって思ってる。本人も聞いている。「来てほしくないなら行かない。来てほしいんだったら全力で行く」。そうしたら「来てほしい」って言うから「じゃあ行く」って。  |
| 118 | 福田  | Bくんのサッカーに関しても、Bくんのやりたいことを最優先にやらせてあげている形でしょうか。   |
| 119 | A   | うん。地元にもサッカークラブはあるから「そっちでいいんじゃない？」って言ったんだけど、本人が自ら「違うところで、誰も知らない人がいないところでやりたい」って言ったんだよね。親の「送迎遠いから嫌だ」っていう都合で（宇都宮のクラブチームに）行かせないのは違うから「自分で決めたんだから頑張りなよ」って送り出した。そこは変わらないね。  |

## (2) B くん

15 歳，男性

A さんの息子で，現在は地元の市立中学校に通っている。県内有数の強豪クラブチームでサッカーを習っており，レギュラーとして活躍中。そのクラブチームの成績を用いた特色選抜で県立高校への進学を志望している。中学校内での成績は思わしくない。A さんに勉強面で怒られることが多いが，A さん自身を慕ってはおり，親子間の関係性は良い。

2023 年 1 月 10 日，電話にてインタビューを行なった。元々知り合い同士であり自然に会話することができたが，B くん自身は少々緊張していたようであった。また急遽であったためアンケートの事前回答をお願いすることができず，アンケートの内容も口頭で伺う場面もあった。

|    |    |   |
|----|----|---|
| 1  | 福田 | こんにちは！まずは私立受験お疲れ様でした！   |
| 2  | B  | はい。   |
| 3  | 福田 | 私の卒論が，「若いお母さんの元に生まれた子どもがどんな道を選んでいくのか」とかをその人たちの見た目も含めて研究していくってテーマなんですけど，B くんがベストだと思って。   |
| 4  | B  | 俺？  |
| 5  | 福田 | A さんが若いから。  |
| 6  | B  | あーね。  |
| 7  | 福田 | で，お母さんとお父さんが周りとは比べるととっても若いと思うんだけど，それが原因で B くん自身が嫌な思いをすることがあったり，周りから何か言われたりっていうことはあったかな？ |
| 8  | B  | 自分が嫌だなって思ったこと……それはなかった。   |
| 9  | 福田 | あんまりない？   |
| 10 | B  | はい。   |
| 11 | 福田 | OK。お母さん（A さん）がさ，今はかなり見た目が落ち着いていらっしゃるけど，前はすごく派手だった時期があって。B くんが幼稚園あがったばかりくらいの。            |
| 12 | B  | そうなの？俺知らなかった。   |
| 13 | 福田 | あんまり覚えてないか。小さかったもんね。  |
| 14 | B  | うん。   |

|    |    |   |
|----|----|---|
| 15 | 福田 | 今多分、受験生なのもあって「勉強しなさい、勉強しなさい」って言われてる時だと思うんだけど、それがすごく嫌だなって感じる時はありますか？   |
| 16 | B  | ある。   |
| 17 | 福田 | どういう感じかな？プレッシャーに感じるとか？  |
| 18 | B  | いや、プレッシャーに感じるというよりは……うるさかったり。うるさいなーって思ったり、めんどくさいなーとか。   |
| 19 | 福田 | うんうん。じゃあBくん自身は勉強しなきゃいけないな、っていうのは分かってるけども、って感じか。   |
| 20 | B  | うん。分かってるけど……言われちゃうと……（やる気がなくなって勉強する気が失せる）。  |
| 21 | 福田 | Bくん自身が勉強好きなの？   |
| 22 | B  | 好きじゃなーい。  |
| 23 | 福田 | 好きじゃないか。でも……いい大学……頭がいいところに行きたいなとかっていうのはあるの？   |
| 24 | B  | まあ……でも〇〇高校（サッカー強豪校）には行きたいなとは思ってる。   |
| 25 | 福田 | うんうん。今のBくんの進学先選びの基準にはサッカーがあるって感じか。  |
| 26 | B  | うん。   |
| 27 | 福田 | 東大とか京大とか、なるべく頭がいいところに入ろうっていうのはないんだね。  |
| 28 | B  | うん。   |
| 29 | 福田 | なるほどなるほど。今のBくんの中では、サッカーがやりたくてサッカー基準で高校・大学って選んでると思うんだけど、もっと偏差値が高い……学歴を目指すべきなのかなって思うことはある？目指した方がいいんだろうなーみたいな。 |
| 30 | B  | それはあんまり感じないです。  |
| 31 | 福田 | 感じない、OK。<br>今の時点でBくんはさ、高校生大学生になったらピアス開けたいとか、髪染めたいとかって思うことある？  |
| 32 | B  | ピアスはちょっとやってみたい。髪はうすーく……茶色とか。  |
| 33 | 福田 | かなり一般的な、就職もできる髪色？   |
| 34 | B  | うん。   |
| 35 | 福田 | 今はいろんなテレビとか番組で、アイドルとかアーティストとかが結構奇抜な髪色していることが多いけど、それを見て自分もやってみたいなっていうのはあったりしますか？                             |

|    |    |  |
|----|----|--|
| 36 | B  | アーティストとかがやっても別にそこは思わないけど……なんていうんだろ……   |
| 37 | 福田 | 自分がやりたいとは思わない？   |
| 38 | B  | 思わない。好きな人がやれば、って感じ。  |
| 39 | 福田 | Bくんはお母さん（Aさん）がすごく派手だった時期を覚えてないと思うんだけど、お父さんとかお母さんが今現在「派手だな〜」って思う時はある？         |
| 40 | B  | 派手は……ない。   |
| 41 | 福田 | ここ一年はお父さんとかお母さんと家族会議みたいなのをやる機会があったと思うんだけど、「自分のやりたいことをやらせてくれるな」って感じることはありますか？ |
| 42 | B  | 自分のやりたいことは、やらせてくれるなどは思う。   |
| 43 | 福田 | 結構自分は自由にやらせてもらえてるなって感じはする？   |
| 44 | B  | うん。自分がやりたいって言ったら、やらせてくれるし。   |
| 45 | 福田 | でも勉強はしなさいよって感じなんだね。  |
| 46 | B  | うん。  |
| 47 | 福田 | なるほどね。<br>高校あがってからもさ、引き続き「勉強しなさい」って言われるんだろうなって感じることはある？                      |
| 48 | B  | それは多分……自分がやるかやらないかで言われる。   |
| 49 | 福田 | あー、じゃあもう自分がやらなかったら言われるだろうな、って感じか。引き続き。                                       |
| 50 | B  | やらなかったら。ずーっと。  |
| 51 | 福田 | そっかそっか。<br>Bくんはお母さん（Aさん）のことを「口うるさいなー」って感じると思うけど、勉強しなさいっていう圧はめっちゃ感じたりする？      |
| 52 | B  | まあ……めっちゃは感じない。ゆるーく感じる。   |
| 53 | 福田 | Bくん自身は、それに対してプラスに……なんか、好意的に感じてるのか、やだなーって感じてるのか、どっちかな？                        |
| 54 | B  | ……ちょっとやだなって思う。   |
| 55 | 福田 | ちょっとやだなって感じる。OK。<br>Bくんは普段はジャージとか着る機会の方が多かったりするかな。                           |
| 56 | B  | 運動しやすい恰好ってこと？  |
| 57 | 福田 | そうそう。それとも普段、おしゃれに気を使ったりだとか多い？  |
| 58 | B  | えっと……どっちなんだろ。  |

|  |  |
|--|--|
|  | 遊びに行ったりする時にちょっとは（身だしなみを）考えるけど、ただ、近所の人と遊ぶ時はジャージとか着てる。 |
|--|--|

### (3) Cさん

|  |
|--|
| 20歳，女性   |
| 7人姉弟の三女（第三子）で，両親も含めた9人家族の家庭で育った。現在結婚して家を離れているのはCさんのみ。私立高校卒業後，就職先で旦那さん（現在27歳・高卒）と出会い結婚。昨年出産し，旦那さんの実家で義両親と暮らしながら11ヶ月の娘を育てている。髪の毛は全て色を抜かしており，白に近い金髪である。 |

2022年12月22日，Cさんの自宅（Cさんの旦那さんの実家）にて，事前に答えていただいたアンケートの内容をもとにインタビューを行なった。Cさんの姉の一人が筆者（福田）と元同級生で事前にCさんと面識はあり，自然に会話を進めることができた。

|    |    |  |
|----|----|--|
| 1  | 福田 | 今日はよろしくお願ひします。緊張せずに！   |
| 2  | C  | 頑張ります！   |
| 3  | 福田 | 私あまりCちゃん家をよく分かってないんだけど，何人きょうだい？                              |
| 4  | C  | 7人です。  |
| 5  | 福田 | そうなんだ！C姉（福田と元同級生）は何番目？                                       |
| 6  | C  | あの人次女です。私は三女で。上6人が女，一番下に弟が1人って感じですよ。                         |
| 7  | 福田 | その7人姉弟の中で今結婚までしているのは……                                       |
| 8  | C  | 私だけです。   |
| 9  | 福田 | 子どもがいるのもCちゃんだけ？  |
| 10 | C  | はい，そうです。   |
| 11 | 福田 | そうなんだ。今旦那さんはいくつですか？  |
| 12 | C  | 旦那は27歳。  |
| 13 | 福田 | 27歳なんだ！旦那さんとはどこで出会ったの？                                       |
| 14 | C  | バイトしてたところの店長の知り合いで，お店にちょくちょく来てて。私がお店辞めてからも遊んでて，遊んでくうちに告白されて。 |
| 15 | 福田 | なるほどなるほど。アンケートでは最終学歴「中学校」になってるけど，高校は途中まで通ってたの？               |
| 16 | C  | 途中まで行って辞めました。通信制のところですよ。                                     |
| 17 | 福田 | そこを卒業した後は働いてて……，お店辞めたのはいつくらいだった？                             |

|    |    |   |
|----|----|---|
| 18 | C  | 私、子どもできる直前にちょうど仕事辞めてたんですよ。真剣に仕事とかはしてなくて転々とバイトしてて。「もう辞めていい？仕事。」って感じで。「いいよ～」って。そしたら授かった。  |
| 19 | 福田 | 成人してから働きたいっていうのは特になかった？どっちかというと家庭に専念したいって感じなのかな？  |
| 20 | C  | 前は強かった。でも最近はやっぱ家にながら働きたいですね。  |
| 21 | 福田 | 子どもの面倒を見ながら外でも働きたいって感じなんだね。そう考えるようになったのは成人したからなのもあるのかな。   |
| 22 | C  | そうですね。  |
| 23 | 福田 | お父様（C父）は今おいくつ？  |
| 24 | C  | 今65歳です。   |
| 25 | 福田 | お母様（C母）は……  |
| 26 | C  | 44とかかな。   |
| 27 | 福田 | 結婚しますってなった時にお父さんお母さん（C両親）から何か言われたりした？「え!？」ってならなかった？   |
| 28 | C  | 私と旦那さん、結構友達の期間が長くて。うち（実家）に遊びに来ることがあったんですね。その時私は別の彼氏と付き合ってたんですけど、そいつがヤバすぎて。悪い意味で。（C父が現在のC夫を見て）「なんでああいう奴にしないんだ」って言われてたんですよ。うちのお父さんが旦那さんのことをすごく気に入ってて。性格もすごく合ったから。で、元カレと揉めて別れた時に…… |
| 29 | 福田 | あ、「GO」って感じだったんだ。  |
| 30 | C  | そうですね！「次はこいつだ！」って。  |
| 31 | 福田 | なるほど！じゃあ年齢云々で結婚を反対されるってことはなかったんだ。   |
| 32 | C  | なかったですね。でも最近になって、20歳を迎えてから教習所行ったりとか振袖選んだりとか、20歳になる前に結婚するとどうしてもお金をかけさせちゃう。旦那さんは「（Cさんが）20歳を迎えてからプロポーズするつもりだった」って。   |
| 33 | 福田 | でもその前に授かったから結婚したって感じ？   |
| 34 | C  | いやその前に私が「結婚しろ」って問い詰めたんですよ。  |
| 35 | 福田 | あ、そうなの!？  |
| 36 | C  | 結婚しろよ、からの仕事辞めました、で、婚約するのに結納とかやったんですよ。入籍前にはなったんですけど子どもも授かって。でも結構ちゃんと段取りは踏みました。なんか誰かに「真剣なら今結婚したっていいでしょ」って言われて。「なんでそこで渋るのか意味わからない」っ  |

|    |    |  |
|----|----|--|
|    |    | て言われて、「確かに！」って思って。旦那さんに「なんで結婚しないんだ！」って（迫った）。   |
| 37 | 福田 | あー、じゃああの、20歳を過ぎたら結婚したい旦那さんと、今結婚したいCちゃんて揉めて、旦那さんが折れたって感じなんだ。  |
| 38 | C  | そうですね。だから今お金かかっているの見て「だから20歳の時って言ったでしょ」って言われる。「まあいいけどさ」って。   |
| 39 | 福田 | 旦那さん側のご両親も結婚に関してはOKって感じだったの？   |
| 40 | C  | まあ戸惑ってはいましたね。付き合ったとき私18歳だったから戸惑ってたかな。でもすんなり。   |
| 41 | 福田 | 「いいよー」って？  |
| 42 | C  | そうですね。私中卒なんですけど、旦那さんのお父さんも中卒で。職人さんやってる方なんです。そういうのもあって。私がお水で働いていたことも知ってるし、でも「OK」って感じで。              |
| 43 | 福田 | そうなんだ。なんの職人さんやってらっしゃるの？  |
| 44 | C  | 大工さんです。旦那さんも大工さん。  |
| 45 | 福田 | 旦那さんのお母さんはどんな人なの？いいところ育ちのお嬢様とか？  |
| 46 | C  | そうです。このお家自体、お義母さんが子どもの時から住んでるお家で、お義父さんは婿入りしてきて。代々大工のお家なので、お義母さんのお父さんは庭に好きなもの建てたりして。                |
| 47 | 福田 | なるほど。でも仲良くやってるんだね。   |
| 48 | C  | はい。とても良い人で。私すごく助けてもらってて。なんとかして恩返ししなきゃなって思ってます。   |
| 49 | 福田 | 良かった！私が最後にCちゃんの実家に遊びに行ったのが8年くらい前だけど、Cちゃんのお父さんお母さんは特に見た目が派手じゃなかった記憶があって。旦那さん家族も、旦那さん含めてみんな見た目は大人しい？ |
| 50 | C  | そうですね。めっちゃ真面目系です。でもうちの父親はぱっと見、普通のおじいちゃんなんですけど結構服装は派手です。  |
| 51 | 福田 | 私すごく失礼なこと言うと、8年前の時点でCちゃんのお父さん、60歳越えてると思ってて。  |
| 52 | C  | でもそうですよね。だって毎日お酒飲んで夜な夜な遊んでたんで。   |
| 53 | 福田 | Cちゃんのお父さんの学歴は……  |
| 54 | C  | 中卒からの専門学校卒です。母は高卒です。   |
| 55 | 福田 | 旦那さんは……  |
| 56 | C  | 旦那さんは高卒で、お義父さんは中卒、お義母さんは高卒です。  |
| 57 | 福田 | なるほど！  |

|    |    |   |
|----|----|---|
| 58 | C  | でもやっぱり中卒から中卒が生まれるっていうのはあながち間違っていないと思います。でも，うちの姉（長女）は国公立の大学に入学してます。  |
| 59 | 福田 | そうなんだ！  |
| 60 | C  | 一番上の姉はとにかく父と仲が悪くて。奨学金借りて，勉強も好きだったんで頑張って進学して奨学金も返してました。父も渋々お金を出して。   |
| 61 | 福田 | そうなんだね……。Cちゃんが答えてくれたアンケートがあるんだけど，C父とC母はあんまり教育にお金をかけなかったけど，Cちゃん自身は教育にお金をかけるべきだと思うって答えてて……  |
| 62 | C  | （お金を）かけるべきだと思います。習い事とかをさせてもらえなかったのもあるんですけど，うちの両親は「お金が勿体ない！」って主義で。本当にお金の使い方間違ってるんですよ。めっちゃ毎日飲みに行くし，飲みに行った先でお金を配るレベルなんですよ。なのに娘たちが使うって時にお金を出すのを渋る。自分たちはお金を使ってるのに。だから（娘には）できるだけのことをしてあげたい。 |
| 63 | 福田 | だからご両親にとってはお金がかからなくなるから高校辞めてもいいよって感じだったんだね。   |
| 64 | C  | そもそも勉強が嫌いだったから教育に対してお金をかけないことにムカついたっていうより，習い事をさせてくれなかったり娘の趣味にお金をかけないところが嫌でした。ていうか，可能性がなくなっちゃう。  |
| 65 | 福田 | うん。   |
| 66 | C  | 勉強が出来なかったのは自分の落ち度でもあるんですけど，そもそも勉強をしなくなったのは……夢を持たせてくれなかったから。親が。勉強をする意味が分からなくて，勉強したところでどうせ……って感じ。妹を見ると思いますね。私はそもそも小学生の時からお母さんになりたかったんですけど，妹とか見ると，可能性を断たれてるなって思います。                      |
| 67 | 福田 | 妹さんたちは今，高校とか中学校は行ってる？   |
| 68 | C  | 行ったり行ってなかったり。真面目に学校行ってるのは長男（C弟・8歳）だけです。私，来年から高校に通う予定でして。  |
| 69 | 福田 | あっ，そうなんだ！   |
| 70 | C  | そういうところもお金をかけさせちゃうんですけど。  |
| 71 | 福田 | お金を出してくれるのはCちゃんの実家？   |

|    |    |  |
|----|----|--|
| 72 | C  | 旦那……てか、自分で働いてお金を出すって相談ではあります。でも通信制だから年間10万くらいって話は聞いてて。友達も通ってるので教科書とか譲ってもらうとかかなり安くはなるかなって。だから自分で払えるかな？って思います。 |
| 73 | 福田 | 今は実家に帰るってことはあるの？   |
| 74 | C  | ありますあります。仲はいいんで。   |
| 75 | 福田 | そうなんだ。お金の面ではムカつくところはあるけど仲はいいんだね。本当に一般的な……ムカつくところもあるけど家族として仲が良いみたいなの。   |
| 76 | C  | そうですね。   |
| 77 | 福田 | 旦那さんとか義理のご両親とかも「やりたいことをやらせてあげれば」みたいな感じなのかな？  |
| 78 | C  | そうですそうです。  |
| 79 | 福田 | もし娘ちゃんが今後成長した時に、Cちゃんと同じように未成年の時に「結婚します！」って言い出したらどうする？  |
| 80 | C  | 私は許すと思います。私は別に娘がどんな人生送ってもいいって思ってるんで。今のマインドとしてはそんな感じで育ててるんで。「おー、同じ道だ」って思うと思います。                               |
| 81 | 福田 | 今多分Cちゃんは成人してからのお金の面で苦労してると思うんだけど……   |
| 82 | C  | あー、苦労してます。   |
| 83 | 福田 | そのお金の面で心配はする？  |
| 84 | C  | 心配は……どうだろ。でも帰ってこれるような環境は作っておきます。頼れる環境みたいなのは用意しておきたいとは思ってますね。でも子育てしてみると意外とどうにかなるってことは感じてて。                    |
| 85 | 福田 | 娘ちゃんが今後「勉強したいんだ！」って言ったらどっちみち「いいよー」って……   |
| 86 | C  | もちろんもちろん。  |
| 87 | 福田 | 娘ちゃんと外にお出かけする時に……かなり髪が明るいから、その見た目が原因で他人にマイナスな態度をぶつけられたりすることはある？  |
| 88 | C  | あるとは思いますが！お母さんに見られないことが多いです。お義母さんとか妹とか、私以外の女性がいるとそっちをお母さんだと思われることがめっちゃ多いです。                                  |
| 89 | 福田 | 旦那さんのお母さんは今おいくつ？   |
| 90 | C  | 50です。見た目も若いので全然ありえちゃうように見える。逆におばあちゃんに見えない。   |

|     |    |   |
|-----|----|---|
| 91  | 福田 | Cちゃんは普段どんな服着てるの？  |
| 92  | C  | 大柄の赤い花とか。革ジャンとかも着るし、ファーとかも好き。ピンクのフラミンゴみたいなやつも結構好き。結構目立つかもです。あんまりお母さんには見られない。あと、基本旦那さんと出かけると旦那さんが娘をずっと抱っこしておいてくれるんですよ。「おしゃれしていいよ」って言うってくれる。抱っこすることを想定してない服とかも着ますね。結構自分のこと派手だと思います。 |
| 93  | 福田 | 今娘ちゃんは何か月？  |
| 94  | C  | もうすぐ11か月になります。  |
| 95  | 福田 | そうなんだね。今後娘ちゃんが幼稚園、保育園に進学するってなるとい<br>ろんなお母さんがいるかと思うんだけど、そのママ友との関係性とかに<br>恐怖とか不安とかってある？   |
| 96  | C  | あー、でも入学式とかにはちゃんとした服を着ようとは思いますが。でも<br>やっぱり、真っ黒なスーツで行きたいとは思わないんですよ。ピンクの<br>スーツとか。   |
| 97  | 福田 | 自分の個性を全面的に……  |
| 98  | C  | それもあります！金髪も30歳まで貫くて決めてます！<br>旦那さんの両親とか結構見た目が普通っていうか、あんまり服に興味な<br>いような人なんですけど、「私30歳まで金髪貫きたいんですけど変で<br>すよね〜」って言ったら「今時髪色が緑もピンクもいるんだから金髪く<br>らいなんてことないよ」って。                           |
| 99  | 福田 | かなり寛容な方なんだね。  |
| 100 | C  | そうですね。「貫けよ」って感じです。  |
| 101 | 福田 | 実際に「それおかしくない？」って言われたらCちゃんは嫌な気分にな<br>る？  |
| 102 | C  | う〜ん、私が逆に「こいつヤバいな」って思います。色気づいてって言<br>われても「偏見ヤバ」くらいにしか思わないかも。   |
| 103 | 福田 | お友達も、子ども産んでるかどうかはともかく、見た目が派手な人多<br>い？   |
| 104 | C  | 多いんですかね。同世代の人と比べるとギャルは周りに多いかも。超ガ<br>チガチのロリータで鹿沼（筆者とCさんの地元）を歩き回るような子<br>もいますし。   |
| 105 | 福田 | そうなんだ！<br>アンケート見てみると、他の人とは違うファッションでありたいって答<br>えてるけど、どっちかというところ「個性を貫きたい」「目立ちたい」って<br>感じ？   |

|     |    |   |
|-----|----|---|
| 106 | C  | そうですね。目立ちたいって言われちゃうとちょっと恥ずかしいんですけど……なんていうか、アイドルが着ている服はアイドルの顔に似合うやつだから派手じゃないですか。でもそういう服を可愛いと思ったら着たいんですよ。普通に。それは思ってた。相当生活が苦しい時以外はやっぱり可愛いと思ったものじゃないと大事にできないなって。最近になってGUとかで地味なパーカーとかを買うようにはなったんですけど。                              |
| 107 | 福田 | それは可愛いと思ったから……  |
| 108 | C  | そうです。色とか可愛くて。でも白とか黒とかは着ないです！水色とか。   |
| 109 | 福田 | アンケートでは自分のことを派手だとは思ってないって答えてる。  |
| 110 | C  | 本当ですか！？多分それは……教習所とかで周りと比べて自分はパステルカラーだから浮いてるな～とは感じてて、自分の着たいものを曲げるつもりはないけど、TPOはわきまえてるよって意味での「思っていない」だと思います。   |
| 111 | 福田 | なるほどね！<br>Cちゃん自身がその「派手な色のものが好き」ってなったのは何の影響が大きかって自分で思う？  |
| 112 | C  | 物心つく前からこうでした。でも多分父親だと思います。  |
| 113 | 福田 | お父さんは結構そういう派手色の服好きなんだ。  |
| 114 | C  | 好きっていうか、お父さんは目立ちたがり屋なんで。うちは姉妹多かったんで基本お下がりが多かったんですけど、お父さんがスナックのママとかから服を貰ってくるんですよ。ドクロ柄とか妹とかお姉ちゃんは「こんなん着れないよ」って感じだったんですけど、私は着れたんですよ。で、私のところにどんどん貰い物の派手な服が集まってきて、お姉ちゃんとかも「Cはこれ好きそうだよ」って蛍光ピンクの服とか貰ってくるようになりましたね。そういう影響はあるかなって思います。 |
| 115 | 福田 | 物心つく前だったから周りの視線とかもあまり分からずに、派手色の服を着れちゃって……   |
| 116 | C  | そのままなんとも思わないできちゃったって感じですね。  |
| 117 | 福田 | 周りを気にせず着れちゃったから自ずと集まったって感じなんだ。  |
| 118 | C  | そんな感じです。そういうのが好きな人ってなっちゃって。   |
| 119 | 福田 | 周りの認識が先だったんだね。そして自分も物心つく前だったから「あ、いけるいける～」って感じで。   |
| 120 | C  | そうですね。上の姉二人は「無理～」って感じだったんでちょうど私と姉二人の間に物心ゾーンがあったって感じです。  |

|     |    |  |
|-----|----|--|
| 121 | 福田 | 周りの友達が見た目大人しかったら自分も服装とか見た目が大人しくな<br>ってただろうなって思うことはある？  |
| 122 | C  | 小学校の時から服は派手だったんですよ。友達に派手な子はいなかった<br>かも。でも髪染めたいな～っていうのはずっとありました。中学校に上<br>がってから行動に移しだした感じで。さすがにめちゃくちゃ先生に怒ら<br>れました。  |
| 123 | 福田 | 娘ちゃんが中学校上がってから「髪染めたい！」って言い出したらどう<br>する？  |
| 124 | C  | 私は染めさせます！旦那は反対するって言ってます。   |
| 125 | 福田 | え！？そんなの！？  |
| 126 | C  | でも私は、みんなが賛成するなら私は反対しようって思ってます。娘が<br>やることに100%賛同する人と、賛同してくれない理由を教えてくれる<br>人がいるっていうのが私の教育の理想像で。全員で怒るとか、全員で反<br>対するとかそういう環境は作りたくない。でもタバコとかお酒とかは流<br>石に「やめようね」とは言いますが、髪の毛染めるとかは私は何とも<br>思わないですね。 |
| 127 | 福田 | 旦那さんは何で髪染めるのに反対するって言ってるの？  |
| 128 | C  | 学校に行けなくなるからって。学校側が拒否するって。でも私は家で勉<br>強すればいいと思うし、やりたいことがあるならやらせてあげたいと思<br>うし、そもそも勉強しに行く場所なのになんで髪色が黒でなきゃいけ<br>ないんだろうって思いますね。あ、でもスカートめちゃくちゃ短くすと<br>かは審議ですけど。                                     |
| 129 | 福田 | 健康とか犯罪に巻き込まれるとか、そういった実害を及びそうなやつは<br>反対するけど、って感じか。  |
| 130 | C  | そうですね。   |
| 131 | 福田 | もし娘ちゃんが高校に進学したくて内申も気にしなくちゃいけない時期<br>になった時、「高校に進学したいけど髪も染めたい」ってなったらCち<br>ゃんはなんて言う？  |
| 132 | C  | 私は「やりたいこと全部やりな！」って言います。旦那さんは普通に現<br>実を教えてくれると思うので、私はそう言うと思いますね。（なぜどっち<br>かを諦めなければいけないのか教えるのは）旦那さんに託します。娘が<br>それでどう思うかは私たち次第だけど。  |
| 133 | 福田 | 娘ちゃんには「やりたいことやりな！」って感じなんだろうけど、今お<br>金にてんやわんやしてる最中で、もしそんな中娘ちゃんが「海外に留学<br>したい」とか、すごくお金がかかる進路を希望したらCちゃんはどうす<br>る？   |

|     |    |  |
|-----|----|--|
| 134 | C  | え～……でもそれは行かせますね。借金してでも行かせます。今時留学は珍しくないですし。目的があるなら自分でお金のやりくりもするだろうし……その本気度が見えるのであれば応援しますね。  |
| 135 | 福田 | すごい。私の予想以上にお母さんしてる。  |
| 136 | C  | いやいやいや。でも理想論です。もしかしたら借金まみれかもしれない。あと4人子ども産む予定なんで。でも今のところは。  |
| 137 | 福田 | すごいね。<br>今回私のインタビューに協力してくれるってなった時に沢山のお友達に連絡を取ってくれて非常にありがたくて……お友達の中にシングルマザーの方はいらっしゃる？   |
| 138 | C  | いますね。ちょっとナーバスになっちゃっている人が多くてインタビューの協力は得られなかったんですけど。   |
| 139 | 福田 | 本当にありがとう。そういう人たちは出産自体を計画してなくてって人がやっぱり多いのかな。  |
| 140 | C  | 多いですね。   |
| 141 | 福田 | そういう方はお金の面も相まって、子どもにやりたいことをやらせてあげようって人は少ないように見える？  |
| 142 | C  | そういう人ってやっぱり自分のことに手一杯って感じですね。私は27歳の人と結婚して、相手は適正年齢で、私も20歳までには子どもが欲しいって思ってたんでうまく重なったんですけど……やっぱり同世代で妊娠して子どもを産むってなると、旦那がいようがいまいが、お金の面で余裕がないって人が多いですね。私は本当に子どもが欲しくて、下に兄弟が多かったんでずっと子育てしてきた人生なんで、自分に子どもができて何すればいいか分からないって状態にはならなかったからめっちゃ良くて。それこそ天職だなって。 |
| 143 | 福田 | 兄弟もいなかったり世話したことがなかったり、父親になる人がほぼ同年齢だと、旦那さんがいてもいなくてもすごく大変そうなんだね。   |
| 144 | C  | そうですね。   |
| 145 | 福田 | かなり参考になりました。ありがとう。私も話を聞く前は、見た目がすごく派手なお母さんってもれなく全員好き勝手やってるようなイメージがあったから、とても有益な話聞いた。   |
| 146 | C  | 私も自分がお母さんになってから、すごく目ざとくなっただですよ。インスタとか町中のお子さんとか見ると、この子のお母さんがしっかりしてるかどうかが見た目に関係なく分かる。そういうの見てると、見た目は関係ないんだなって思いますね。   |
| 147 | 福田 | 差別してくる人って年齢層が高めな人が多いのかな。   |

|     |    |   |
|-----|----|---|
| 148 | C  | そう感じますね。それこそ学歴が高いおじいちゃんとかはそうなんじゃないかなって思います。                         |
| 149 | 福田 | 子育てに余裕がないご家庭っていうのは、旦那さんがかなり遊びまわって夫婦で同年齢であるっていうのが共通してあると思う？          |
| 150 | C  | そうですね！ぼんやりとした共通点としてはあると思います。仕事先で浮気とか。見た目の派手さとかを除いてそれはある。            |
| 151 | 福田 | 遊びたいっていうか、お父さんお母さん関係なく、今後の人生を自分中心で生きていきたいタイプはあまり余裕がない生活を送ってる感じなんだね。 |

#### (4) Dさん

23歳，女性  
Cさんの知り合いで，Cさんから筆者に紹介をしていただいた。Dさんは昨年22歳で第一子を出産。

Dさんの都合もあり，全てLINEでのやり取りになった。2023年1月2日，事前に回答をお願いしたアンケートを元に質問リストを作成・送付し，数日後に回答が返ってきた。以下には筆者の質問とDさんの回答を，特定の場所・個人名を除き原文ママで記述する。

|   |    |   |
|---|----|---|
| 1 | 福田 | 何歳でご結婚されましたか？   |
| 2 | D  | 21歳   |
| 3 | 福田 | 旦那さんとはどのような場でお会いしましたか？またどのような関係でしたか？  |
| 4 | D  | ダーツバーで出会い，友人の友人でした。   |
| 5 | 福田 | 現在お仕事はされていますか？どのような職業ですか？   |
| 6 | D  | 不動産会社で営業しています。  |
| 7 | 福田 | 過去に従事されていたご職業を，勤めていた時期も含め，差し支えなければお教えてくださいと幸いです。  |
| 8 | D  | パン屋さんを派遣で半年程。満期で退社<br>すぐにお洋服の販売員とコンセプトカフェを掛け持ちで開始（この頃今の旦那と出会う）<br>コンセプトカフェに力を入れるため3ヶ月程で販売員を辞める<br>コロナが流行りコンセプトカフェが給与未払いのまま閉店（9ヶ月程お仕事してました）<br>アパレルの通販の検品，販売員のお仕事に着く |

|    |    |   |
|----|----|---|
|    |    | 結婚と妊娠のため9ヶ月程で辞める<br>出産をし、落ち着いたので家の近くのバーでバイトを始めたところ、そのオーナーの会社で働くことを勧められる。そこが今の不動産です。今、就職して3ヶ月程です。  |
| 9  | 福田 | 通われていた高校はどのような高校でしたか？どのような人がいたか、どのような学校生活を送られていたか、覚えている範囲でお教えてください。   |
| 10 | D  | 國學院栃木特別選抜Sコースでした。<br>周りはGMARCHレベル～東大に進学希望し勉強勉強でした。  |
| 11 | 福田 | 旦那さんはおいくつですか？   |
| 12 | D  | ひとつ上なので、今24歳。   |
| 13 | 福田 | Dさんのご両親、ご兄弟、旦那さん、旦那さんのご両親それぞれの学歴を分かる範囲でお教えてください。  |
| 14 | D  | 父母共に高卒、弟は体操を頑張っていて、現在△△大学（日東駒専レベル）に入学し在学中です。  |
| 15 | 福田 | Dさんは、ご自身のご家族との関係は現在どのようなようであると考えていますか。また、ご家族との関係が幼少期から変化したと覚えることはありましたか。  |
| 16 | D  | 最低限の連絡と年に数回会う程度です。両親は私が社会人になってからですが離婚して、母が新潟なので母にはあまり会えてないです。<br>社会人になるまで私としては割と束縛され自由が効かず、価値観を押し付けられて生きてきたので（洗脳的な）反発ばかりでしたが、社会人になり自分の価値観を持ち一線を作ることが出来たのでだいぶ接しやすくなったし、親からも離れたので過干渉さはだいぶ無くなりお互い肩の荷が降りたように感じます。   |
| 17 | 福田 | 差し支えなければ、Dさんのご両親について（家庭内外での性格や仕事・子育てに関する考え方など）なるべく率直にお教えてください。  |
| 18 | D  | 母は専業主婦で家庭内では外から見て立派（いい大学いい子ども）に育てたがり、高校行くのは当たり前前大学行くのは当たり前で学歴のない人をバカにして、ああならないように、自分みたいにならないようにという感じでした。外からはかなり苦労してる子ども思いな母親に見られていたと思います。父は親の会社で適当に仕事してたと思います。酷い時は会社の朝礼、お昼、終礼くらいしか顔出してなかったことが何度もありましたし、何かにつけて休んでました（親の会社なのでお給料はかなりありました）。子育てはあまりせず家事もせず、ゲームばかりでしたが、たまにの外出はなぜか張り切って運転したりしてました。悪いところばかり出てきますが、母は母なりに自分が後悔したことを子どもは後 |

|    |    |  |
|----|----|--|
|    |    | 悔しないようにとやってくれたんだと思います。が、私は頑張ってやっ<br>てるのにと手が出ることもあったので、やらなければいいのくらいに<br>しか思わなかったです。子どもの頃の私は私がやりたいと思ったことや<br>らせた方が伸びると思うけどなと思ってました。噛み合わなかったみた<br>いです。父はちゃらんぼらんで今も尚どうしようもないです。                  |
| 19 | 福田 | 結婚する時、子どもを産む時それぞれにおいて、周囲から「若すぎる」<br>などのマイナスに捉えられる発言・心配の声をかけられたりしました<br>か？具体的に誰にどのようなことを言われましたか？  |
| 20 | D  | 友人や上司からは相手選べ辞めとけと旦那については散々言われまし<br>た。初めは子どもに関しては本当に仲のいい友達親族にしか言わなかつ<br>たので何かあったら言ってねくらいでしたし、妊娠4ヶ月で仕事を辞め<br>里帰りしたので周りとは話す機会自体があまり無かったです。  |
| 21 | 福田 | プラスに捉えられる声かけを受けたとして、誰にどのようなことを言わ<br>れましたか？   |
| 22 | D  | やはり昔からの親友には、旦那と何かあっても、うち来ていいし、いく<br>らでも居ていいからね、とか実家も何かあったら来ていいって言うて<br>るからねと温かい言葉をもらいました。  |
| 23 | 福田 | Dさんご自身「親に学歴が高くあるよう勉強させられることが不快だつ<br>た」と答えています。具体的にご両親にどのような干渉・期待をされ<br>たのかお教えてください。  |
| 24 | D  | 私の夢が趣味ででもいいから踊り手したいなとか、コンカフェやりたい<br>なと思ってましたが全否定されましたし、大学は難関国公立以上でない<br>と行かせないし生活費も何も出さない出て行けと言われました。が、物<br>理数学工学系は男ばっかで、男漁りに行くのかと却下されました。私は<br>理系物理・化学選択です)。何言ってんだと思い、家出しました。               |
| 25 | 福田 | Dさんご自身は「学歴は人生に必要だと思う」と答えていますが、<br>同時に「誰もが高い学歴を目指すべきではない」とも答えていま<br>す。Dさんは学歴をどのような場面で必要であると考えられています<br>か。   |
| 26 | D  | やりたいことがないなら学歴はあった方がいいと思いますが、やりたい<br>ことがあるならそれを追いかけるのもひとつの選択肢だと思うし、自分<br>で選んだ道なら学歴がなくともどこまででも極められるし、大きくなつ<br>て学歴も必要だと思う日が来たなら、その時高校なり大学なり行って目<br>的を持って励むのが1番その子のためになるし無駄もないし勉強になる<br>と思うからです。 |
| 27 | 福田 | Dさんの現在の髪色、よくするファッション、好きで着ているファッシ<br>ョンなどありましたら具体的にお教えてください。  |

|    |    |  |
|----|----|--|
| 28 | D  | ほぼ黒髪です。服はとりあえず無難なもの着てます。   |
| 29 | 福田 | Dさんはあまり派手ではないと考えていますが、若さや自分で意識していない見た目などが理由で周囲から言動・態度で不快感を示されたりすることはありますか。   |
| 30 | D  | あまり感じないです。   |
| 31 | 福田 | 幼稚園や生活をしている中で、赤ちゃんを連れてくる母親の見た目が派手であった場合、どう思いますか。   |
| 32 | D  | 率先して近づこうとは思わないです。（どんな保護者に対しても少なからず自分から近づこうとは思いませんが。）子ども同士が仲良いかだったら別ですが。  |
| 33 | 福田 | 現在の時点でさらに子どもが欲しいとは思わない理由はなぜでしょうか？  |
| 34 | D  | 一人の子にお金も時間もかけたいし、夫婦の時間も大切にしたいからです。   |
| 35 | 福田 | （もし周囲にシングルマザーなどがいたら教えていただきたいのですが、）シングルマザーになった人たちは共通してどのような性格をしていると思いますか？   |
| 36 | D  | 強いなど感じる（意思というかきついというか）人が多い気がします。よく言えば頼りになる、根性ある方ですかね。  |
| 37 | 福田 | お子さんがもし「海外に留学したい」などとてもお金がかかる進路を希望した場合、どのように対応しますか？その理由についても教えてください   |
| 38 | D  | 目的や意志の強さを見極めた上で前向きに協力できるよう頑張りたいです。子どもの興味を断念させたくないからです。   |
| 39 | 福田 | お子さんの「将来やりたいこと」がおそらく稼げない、生活に困窮するかもしれないとなった時、どのように対応しますか？その理由についても教えてください。  |
| 40 | D  | やりたいことめいっぱいやらせます。<br>後悔して欲しくないし、生活くらいなら私が稼げばいいし、本当に困った経験もあった方が、私がいなくなった時何かあった時の立ち直り方とか、使える支援とか、社会を生きていく上であると便利な知識もつくと思うからです。 |
| 41 | 福田 | 現在お子さんに期待する学歴はありますか？   |
| 42 | D  | やりたいこと見つけて趣味を持ってくれば学歴に期待はしてません（執拗でない程度に学歴の必要性は説明しますが）  |

|    |    |  |
|----|----|--|
| 43 | 福田 | お子さんの将来の育て方について、旦那さんやご両親、義両親の方と意見が異なると感じるような時はありますか？ある場合、どのような意見に対しておかしいと感じますか？  |
| 44 | D  | 意見が異なっても、子どもにそれぞれ意見を伝えて、選ばせるのがいいと思うので、おかしい意見も、ママはこういうところがおかしいと思うけど、そういう考え方もあるんだねと教えられるといいなと思ってます。  |
| 45 | 福田 | シングルマザーになってしまう原因としてどのようなことが考えられると思いますか？  |
| 46 | D  | 同棲や結婚で夫婦二人なら上手くいったものも、子どもが出来ると時間やお金、心にゆとりが無くなったり、夫婦二人の時間が作れないことですれ違いが増え、話し合う時間も作れないことが原因のひとつだと思います。夫婦間の子どもへの温度差や覚悟の大きさの違いもがっかりに繋がるし。<br>若いシンママなら再婚も有り得るし、ろくな旦那じゃないなら子どもに悪影響なので背中見て育て欲しくないから居ない方がマシと思うこともあります。<br>旦那が収入も少なくバイトで生活リズムも心も乱される。そのくらいなら、強い意志持って仕事と育児両立の方が楽な部分もあるかもしれないです。 |

## (5) Eさん

|  |
|--|
| 22歳，女性<br>都内の短期大学に進学した後，系列の4年制大学に3年次編入。現在4年生。大学では演劇や舞台について学んでいる。父（現在60歳）は旧帝大卒。Eさん本人の見た目はかなり派手ということができ、髪色はかなりビビットなものであることが多い。アイドルが好きで、SNSの扱いも長けている。 |
|--|

2023年1月3日に宇都宮市内のファミレスにて話をする事ができた。お互いに高校時代の同級生であるため、気兼ねなく話す事ができた。

|   |    |  |
|---|----|--|
| 1 | 福田 | よろしくお願いします。                            |
| 2 | E  | よろしくお願いします。                            |
| 3 | 福田 | アンケートを書いてもらったんだけど……妹さん（都内私大2年）も派手なんだね。 |

|    |    |  |
|----|----|--|
| 4  | E  | 派手だね。私はオレンジとかピンクとか青とか好きでよく染めるかな。妹は今成人式の振袖に合わせて染めてる。けど、この間まで全部紫とかオレンジとかにしてたよ。   |
| 5  | 福田 | 周りからすごく怪訝な目で見られることとかある？  |
| 6  | E  | 別にないかな。  |
| 7  | 福田 | 私はあったんだよね。すごく辛かった。   |
| 8  | E  | でも栃木と東京の違いっていうのもあると思う。うちの大学が服飾科もあるところだから、すごくバチバチに髪を染めている子もいれば、地雷系のファッションで大学に来る子もいた。着物で来るような子もいるから、多様性がすごかった。だから私が特段怪訝な目で見られるってことはなかったかな。 |
| 9  | 福田 | 確かに、地域の違いはあるよね。栃木でそういう服装しているとジロジロ見られること多いと思う。  |
| 10 | E  | 私も思う。でも私自身はあんまり見られてるとは感じないかな。私が気にしないだけなのかもしれないけど。  |
| 11 | 福田 | なるほどね。<br>先行研究で、親の学歴が低いと子どもの学歴も低くなるっていうのは出てて、でもそういう人って……   |
| 12 | E  | 見た目が派手な人多いよね。  |
| 13 | 福田 | でもEのご両親は見た目はすごい派手だった時とかあった？  |
| 14 | E  | ない。  |
| 15 | 福田 | 見た目が派手になるのに、自分は何が影響したと思う？  |
| 16 | E  | うーん……インスタが大きいかな。   |
| 17 | 福田 | インスタか。   |
| 18 | E  | やっぱり、なんとなくさ、高校を卒業したら髪を染めたいってなるじゃん。それでいろんな美容室のインスタとか見るようになって。そうになると、ただの茶髪じゃなくてアッシュとかピンクが見た目的に可愛いから、「これやりたいな」って思うようになるよね。                  |
| 19 | 福田 | メディアの影響って大きい？  |
| 20 | E  | 大きいね。  |
| 21 | 福田 | なるほどね。   |
| 22 | E  | 私はアイドルが好きだからよく見るんだけどさ、派手な髪とか服装とか、最近そういう派手な路線が主流になってきたじゃん。だからそのアイドルの路線の主流変更も大きいんじゃないかなって思う。<br>アイドルとメディア。まあメディア系は結構でかいね。                  |
| 23 | 福田 | そういった派手な恰好をしない人も周りにいた？   |

|    |    |  |
|----|----|--|
| 24 | E  | いる。全然普通にいる。  |
| 25 | 福田 | そういう子って……なんでそういう恰好しないのか……性格とかそういう要因が思い当たるところある？  |
| 26 | E  | 私の周りにいて髪染めなかったり派手な恰好しなかった子は……本当はやりたいけどバイトの都合上染められないとか、そもそも地毛の色が気に入ってるからあんまり染めたくないとか、そういう子が多いかな。  |
| 27 | 福田 | アンケート見ると、Eのお父さんお母さんはEのやることに対してすごく干渉する人じゃん？Eがめちゃくちゃ髪を染めるようになって、お父さんとかお母さんはどんな反応した？  |
| 28 | E  | 最初に派手髪にしたのが大学1年生のかなり初っ端で、かなり濃いめのピンクを入れたんだよね。その時にお父さんがガチでキレて。ブチギレで。   |
| 29 | 福田 | え！？なんでそんなに怒ったの？  |
| 30 | E  | 私も「なんでそんなに怒ってるの？」って感じで。「そんな恰好で東京に行くのか」って言われて「東京の方がこういう恰好の人いるわ」って。「そんな恰好で東京に勉強しに行くのか」って言われて。  |
| 31 | 福田 | なるほどね。   |
| 32 | E  | 「東京の大学の方がこういう恰好の人いるんだが？」って感じで聞いた。  |
| 33 | 福田 | Eのお父さんにとっては、大学生の本分は勉強だからそんな恰好で出歩くなんでとんでもない！ありえない！って感じなんだ。  |
| 34 | E  | それもあるし、元からそういう派手な恰好に偏見が強い人だったかなって思う。今は私もやりすぎて、妹もいろんな髪型してるから私がなにしても何も言われなくなったけど。一種の諦めだと思う。  |
| 35 | 福田 | そうか……。やっぱりEのお父さんって学歴がすごく高いし、しかも私たちのお父さんお母さん世代って今みたいな派手な恰好をする人なんて超少数派だったじゃん。中高生時代にさ、「いい子にきなさい」みたいな圧をかけられたり、自分でそういうプレッシャー感じたりすることあった？  |
| 36 | E  | 本当に……それこそ受験の時とか……私が受験生の時、舞台俳優が好きだったからそういう2.5次元のメイクとかが好きでそういう仕事がやりたいって思ってたから、私は本当は専門学校に行きたかったんだけど、「私はこういうことがやりたくて専門学校に行きたい、こういう学校に行きたい」って私はものすごく明確なビジョンがあったのに、お父さんは絶対に「大学に行かないと許さない」って。「メイクの専門学校なんて許さない」みたいなこと言われた。 |

|    |    |   |
|----|----|---|
| 37 | 福田 | そうなんだ……。  |
| 38 | E  | そこは結構……ぶつかったかな。   |
| 39 | 福田 | やっぱり……頭が固いなって思うことの方が多い？   |
| 40 | E  | 多い多い。めっちゃ多い。アップデートがたぶん出来ない。   |
| 41 | 福田 | E自身は将来子どもが欲しくないって答えてるけど、仮に子どもが出来たとして、その子どもが未成年のうちに「派手にしたい」って言い出したらどうする？   |
| 42 | E  | やりたいことやりな～とは思うけど、法に触れなければいい。法には触れるなって感じ。  |
| 43 | 福田 | じゃあもし子どもが、大学行かずに就職したいんだって言ったら？  |
| 44 | E  | まあちゃんとビジョンが見えてるんだったらいいよって私は言うと思う。   |
| 45 | 福田 | おじいちゃんになるであろうEのお父さんはどんな反応するかな？孫が高卒で就職しますってなった時。   |
| 46 | E  | 多分、あんまりいい顔はしないかな。今までのあれ（態度・反応）を見てきたら、孫であってもいい顔はしないんじゃないかなって思うけど、私としては全然……やりたいことがあるんだったら（高卒で）就職してもいいんじゃないかなって。   |
| 47 | 福田 | なるほどね……。じゃあやっぱり（Eとしては）学歴は必要だとは思うけど、好きなことをやればいいよみたいな……   |
| 48 | E  | なんか本当に……ぶっちゃけ高校さえ出てればあとはもうやりたいことやればいいって私は思ったから、それこそ例えば大学的にこっちの方が学歴が高くなるけれど、自分のやりたいこと的にはここらへんにある大学（少々学歴が劣る大学）の方がやりたいことできるんだよね、だとか、ちょっと特殊なことができるからいいんだよねみたいなことがあるのであれば、私は全然こっちでもいいんじゃないのって思う。 |
| 49 | 福田 | やっぱりさ、いいところ（大学）を出てる人ほど自分の価値観が強かったり…   |
| 50 | E  | 強い。   |
| 51 | 福田 | 他の日常でのことは自由にしていいって感じなのに、なんか……「こうあるべき」っていうのが押し付けられて嫌だなって感じることはあった？   |
| 52 | E  | 見た目とか勉強以外だとあんまりないかも。  |
| 53 | 福田 | 逆に良かった点はある？お父さんがすごく頭がいい大学出身で良かったこと。   |

|    |    |  |
|----|----|--|
| 54 | E  | ……お父さんの家の姿を見てると、あんまり頭が良いって感じの人じゃないから……   |
| 55 | 福田 | あっ、そうなんだ。  |
| 56 | E  | この話だけ聞くとなんかすごく頭が固い人って感じだけど、家ではただのおじさんだから。あんまり親がいい大学卒っていうのを感じたことはなくて。   |
| 57 | 福田 | なるほどね。進路とかってなると一気に頭が固くなる感じ？  |
| 58 | E  | そうそう！  |
| 59 | 福田 | うちと同じ感じだと思う！うちも普段は馬鹿だな～って思うんだけどさ……   |
| 60 | E  | 分かる分かる！  |
| 61 | 福田 | 進路のことになるとさ、「なんで？私のこと考えるんならこっちの大学でいいじゃん！」って。  |
| 62 | E  | そう！心配してくれてるっていうのは分かるんだけど……分かってはいるんだけど、根本的な考えが違うっていうか……私はそもそも勉強が好きじゃないし、ていうか嫌いだし、学校も大嫌いだったから、勉強するために大学に行きますっていうのが苦痛でしようがなかった、受験生時代。   |
| 63 | 福田 | うんうん。  |
| 64 | E  | なんだけど、お父さんはそもそも勉強が好きだから、大学に入って学べるのが楽しい！みたいな人だからそもそも大学っていうものに対しての考え方が違くて。だから大学は行けとか、大学出ないなら許さないってなるんだけど、私は（受験生時代に）「なんでもう4年も嫌いな嫌いな学校に行かなきゃいけないんだ、勉強するために……」って感じだった。                                |
| 65 | 福田 | 大学は今楽しい？   |
| 66 | E  | 学科が特殊っていうか……演劇系だからやりたいことはやれてるって感じかな。   |
| 67 | 福田 | なるほどね……自分が勉強嫌いだから、子どもにも勉強をさせたいとは思わないけど、学歴は必要って感じてるのね。  |
| 68 | E  | うーん……まあ義務教育中はちゃんとやっておきなよだけど、高校の勉強はあんまり（やらなくてもいいんじゃない）って感じ。とりあえず卒業しときなよっていうか。中学くらいまでは一般常識かなって自分の価値観では思ってるから、中学まではやってほしい。社会に出て恥ずかしくないくらいには身に付けてほしいって思うけどそこから先は……。いい大学に入りたいっていうんだったら頑張ればいいと思うし、大学じゃ |

|  |  |   |
|--|--|---|
|  |  | なくてこれこれがやりたいから専門学校に行きたいって言うんだっからそっち行けばいいなって思うし。 |
|--|--|---|

## 第五章 分析

### 第一節 アンケート分析

「高学歴」とも呼ぶことができ、大半が子どもを持つのが就職後であろう宇都宮大学の学生 82 名のアンケート結果を分析した。これは、インタビューを主に行なった「若年出産をした人」と差別化が図られる結果となり、より世間の中の広い傾向が見られるだろうと予想できる。

最初に、回答者の性格について聞いた設問 7 を最尤法で因子分析にかけ、回答者の性格について分類を行なった。スクリープロットによって 4 因子を選択、プロマックス回転を行なった結果以下のようになった。

表 1 性格の因子分析

|                     | 因子     |        |        |        |
|---------------------|--------|--------|--------|--------|
|                     | 1      | 2      | 3      | 4      |
| 派手好きで自己アピールが激しい     | 0.874  | -0.213 | -0.126 | 0.359  |
| 活発で外向的              | 0.646  | 0.139  | 0.096  | 0.061  |
| ぱっとせず地味だと思う         | -0.621 | 0.044  | -0.003 | 0.052  |
| 世に貢献する力がある          | 0.563  | -0.048 | 0.157  | -0.380 |
| 自信に満ち溢れている          | 0.494  | 0.185  | -0.020 | -0.251 |
| 人に気を使い優しい           | 0.316  | -0.192 | 0.227  | -0.264 |
| 迷うことなく、決断力がある       | -0.217 | 0.648  | 0.112  | 0.010  |
| 平凡な人間だと思う           | 0.015  | -0.596 | -0.038 | 0.116  |
| 行動的でリスクを気にしない       | 0.107  | 0.529  | 0.021  | 0.186  |
| 心配性でうろたえやすい         | -0.011 | -0.489 | 0.136  | 0.430  |
| 控えめでおとなしい           | -0.278 | -0.465 | 0.206  | -0.407 |
| 新しいことが好き            | 0.287  | 0.326  | 0.070  | -0.065 |
| しっかりしていて自分に厳しい      | -0.014 | 0.117  | 1.032  | 0.345  |
| だらしなくうっかりしている       | 0.007  | -0.005 | -0.502 | 0.181  |
| 他人に不満持ち、もめごとを起こしやすい | 0.075  | 0.028  | 0.130  | 0.557  |
| 冷静で気分が安定している        | 0.156  | 0.151  | 0.130  | -0.317 |

表1における因子1は、「派手好きで自己アピールが激しい」「地味ではない」という結果が最も強い特徴として出ている。また、自分自身に「世に貢献できる力がある」というのも満ち溢れている自信の一種の現れであるから自尊感情があると言っていい。安永(2012)が「目立つ服装」をする人の特徴的な性格として示した「外向性」,「自尊感情」が大きく因子1の特徴として出てきている。因子1は今のところ「アピール因子」と呼ぶことができるだろう。

因子2はリスクを気にせずに行動し、それと同時に迷うことがない決断力も持ち合わせている。うろたえることなく前に前に動く、決断力と行動力を持ち合わせる因子2は「即断行動因子」と呼ぶことができる。

因子3は最も強く「しっかりして自分に厳しい」が現れており、「だらしなくうっかりしている」が負の値として出てきている。かなりきっちりとした性格が特徴としてあることから、因子3を「しっかり因子」とする。

因子4は控えめであることはなく、自身の意思が固く他人にもその意思を妥協することがない。そのため衝突することが多い。しかし内面はうろたえやすい側面があるようだ。この因子4を「意思強固型」とした。

4つの因子の相関は以下ようになる。

表2 性格因子の相関

| 因子相関行列 |        |        |         |         |
|--------|--------|--------|---------|---------|
| 因子     | アピール因子 | 即断行動因子 | しっかり因子  | 意思強固因子  |
| アピール因子 |        | .649** | .295**  | -0.212  |
| 即断行動因子 | .649** |        | .271*   | -0.061  |
| しっかり因子 | .295** | .271*  |         | -.291** |
| 意志強固因子 | -0.212 | -0.061 | -.291** |         |

\*印は1%水準で有意, \*\*印は5%水準で有意になる。

表2から、アピール因子・即断行動因子・しっかり因子それぞれの相関が高い。外向的で自分に自信がある人は自分の力を信じてリスクを厭わずに挑戦する傾向があり、また絶対的な自信を持つだけの自分を律する厳しさもある。この3因子は相互に影響を与えている。

また、自身の意見を揺るがせることなく他者ともめごとを起こしやすい人は、その内面のうろたえやすさからか、うっかりしていることが多く自分に甘いことがあるようである。逆を言うと、自分に厳しくだらけることなく行動する人は、周囲に対しては温厚で円滑に人間関係を形成していくようである。

次は大学生の学歴観について調べていく。まず、アンケート設問8～設問15までを因子分析にかけた。その結果が以下の表3である。

表3 学歴観の因子分析

|                    | 因子     |        |        |
|--------------------|--------|--------|--------|
|                    | 1      | 2      | 3      |
| 誰もが高い学歴を目指すべきだ     | 0.765  | -0.035 | 0.199  |
| 今よりもっと高い学歴がほしい     | 0.674  | -0.067 | 0.226  |
| 親の期待に対してどう感じていたか   | -0.559 | 0.187  | 0.187  |
| 親は子どもの学歴に期待していた    | 0.484  | 0.339  | -0.329 |
| 学歴は人生に必要なものだ       | 0.354  | 0.035  | -0.245 |
| 親は子どもの教育にお金をかけた    | -0.209 | 0.823  | -0.041 |
| 子どもの教育にお金をかけるべきだ   | 0.022  | 0.696  | 0.148  |
| 勉強させられたと感じる        | -0.018 | 0.102  | -0.666 |
| 人に負けたくない気持ちが強い     | 0.005  | 0.349  | 0.517  |
| 親が子どものやることに干渉してきた  | 0.088  | 0.120  | -0.401 |
| 勉強が好きだ             | 0.031  | 0.110  | 0.313  |
| テストの順位や点数にこだわりがあった | 0.108  | 0.260  | 0.282  |

因子1において、高い学歴がほしいと感じまた人生に必要なと考えている学歴主義的な傾向がある。親も子どもの学歴に期待しており学歴主義であるようだ。しかし注目すべきはそのような親の期待に子どもは不快に感じているということである。因子1は「反抗学歴主義因子」と名づけよう。

因子2において、親が子どもの学歴に期待しながら子どもの教育にお金をかけているのが分かる。子ども自身もその影響を受けているからか、自分の子ども（親にとっての孫）にお金をかけるべきだと感じているようである。親の期待を感じていたものの勉強させられたという意識もない。お金をかけられたということは恐らく、勉強も習い事もレベルの高いところで受けることができたのではないだろうか。そのためか、人に負けたくない気持ちが強い。因子2は、習い事や塾など教育にお金をかけて可能性を伸ばすことを重要視しているようである。

因子2の逆を考えていくと、子どもの学歴に期待しない親は子どもの教育にお金をかけない。三浦(2005)によるところの「うちの子ができるはずがない」といった親の影響による子の階層意識の規定である。「自分はどうせできないから」といった姿勢を育むようになり、勉強だけではなく多方面において競争での勝ち負けにこだわらなくなる。

したがって、因子2は親の経済的な潤沢さ、そこから来る階層意識が大きく影響していることが考えられる。因子2を「経済階層因子」としよう。

因子3では、親が勉強を含めた子どものやることに干渉せず学歴の期待もかけてなかったもののその中で子どもは負けず嫌いに育ち、学習面では好きでやっていた勉強における競争心があるようだ。逆に、親に期待され干渉され勉強させられたと感じている人は、勉強も嫌いに感じ、何事においても勝ち負けにこだわらなくなるようである。因子3を「親期待反面因子」としよう。

これら3つの因子の相関については以下のようになる。

表4 学歴観因子の相関

| 因子       | 反抗学歴主義因子 | 経済階層因子 | 親期待反面因子 |
|----------|----------|--------|---------|
| 反抗学歴主義因子 |          | .564** | -0.088  |
| 経済階層因子   | .564     |        | -0.145  |
| 親期待反面因子  | -0.088   | -0.145 |         |

表5 反抗学歴主義因子と経済階層因子の相関

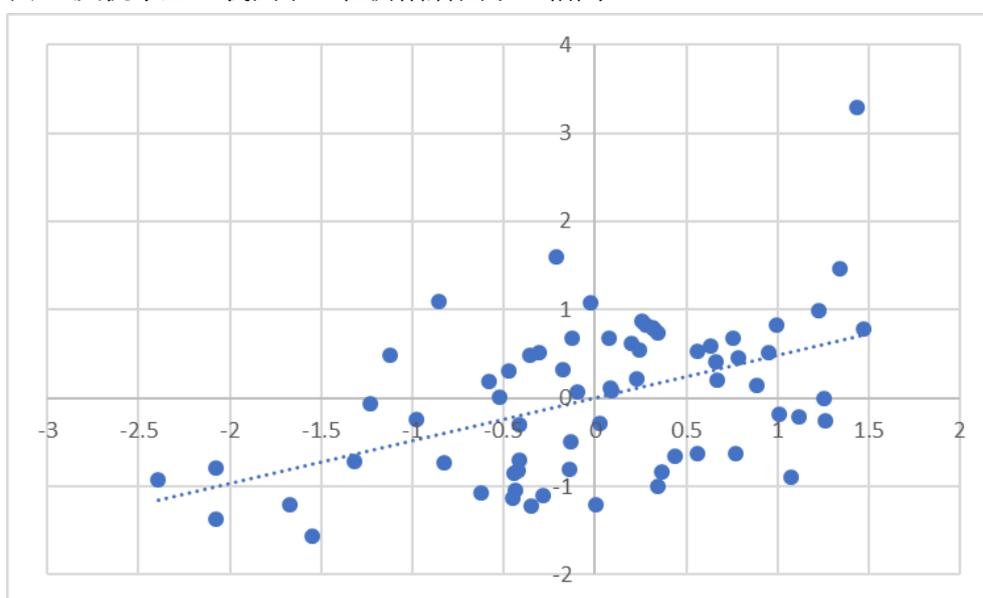


表4を見てみると、反抗学歴主義因子と親期待反面因子は相関が小さく関係性が見られなかった。一般的には、「親から勉強させられた」と感じている子どもほど親に対し反発心を抱くようになると考えられるだろう。しかし上記の2因子の相関が小さかったことで、「勉強させられた」と感じている人が必ずしも親に反発心を抱いているわけではないことが分かった。また、反抗学歴主義因子と経済階層因子には有意1%水準で0.564のかなり大きな相関が見られた。散布図に表すと表5のようになる。このことから、学歴を重要視している人は主に親の期待を強く感じているタイプと、学

歴に経済的価値を置いた経済的に余裕のある家庭で育てられたタイプがあることが分かった。

それでは次に設問7における性格についての質問と設問8から設問15における学歴観についての質問の相関を見ていく。

表6 性格・学歴観因子の相関

|        | 反抗学歴主義因子 | 経済階層因子 | 親期待反面因子 |
|--------|----------|--------|---------|
| アピール因子 | 0.193    | 0.235  | 0.122   |
| 即断行動因子 | 0.011    | 0.028  | 0.073   |
| しっかり因子 | 0.015    | 0.167  | 0.137   |
| 意思強固因子 | -0.139   | -.263* | -0.027  |

表6より、相関が出たのは意思強固因子と経済階層因子である。そのほかは特に性格因子の特徴が大きく見られるわけではなかった。自分に甘くて他者ともめごとを起こしやすくうろたえやすい人は、親に期待されず教育にお金をかけられていないし自分も子どもの教育にお金をかける必要がないと考えている。また競争心もあまりないようだ。逆を言うと、周囲に対して温厚で円滑に人間関係を形成する人は親に学歴を期待され、親にお金をかけて育てられたし自分も子どもにそうすべきだと考えている。

また性格と学歴観について、性格因子と学歴観に関する個々の質問の相関を見ていくと次のようになった。

表7 性格因子と個々の学歴観

|            | アピール因子 | 即断行動因子 | しっかり因子 | 意思強固因子 |
|------------|--------|--------|--------|--------|
| 学歴必要       | -0.055 | -0.108 | 0.01   | -0.008 |
| 親がお金かけた    | 0.085  | -0.024 | 0.091  | -0.215 |
| 子どもにお金かける  | .329** | 0.169  | 0.191  | -.259* |
| 親の期待       | -0.044 | -0.097 | -0.123 | 0.017  |
| 親の期待に対して   | -0.055 | 0      | -0.009 | -0.07  |
| 勉強強制       | 0.029  | 0.011  | 0.015  | -0.027 |
| 親の干渉       | 0.084  | 0.218  | -0.081 | -0.137 |
| 勉強好き       | 0.214  | .241*  | .384** | -.268* |
| 誰もが学歴目指すべき | .259*  | 0.078  | -0.013 | -0.133 |
| もっと高学歴ほしい  | 0.057  | -0.003 | 0.045  | 0.012  |
| 順位こだわり     | -0.1   | -0.199 | 0.039  | 0.19   |
| 負けたくない     | 0.185  | 0.036  | .225*  | 0.05   |

派手好きであるほどに子どもにお金をかけるべきだと考えており、逆を言うと子どもにお金をかけるべきだという経済的な余裕が、派手好きに繋がるとも考えることができる。また、子どもにお金をかける人は、周囲の人と円滑な関係を築くことができることも明らかになった。子育て意識が高止まりしている中(佐々木, 2009), 親の思い通りに子どもを育てるため親が子どもに過干渉するよりも、頭ごなしに否定せずに子どもの自由を尊重する風潮が出てきた。そのため「子どもの教育にお金をかける」ことが親にとって共通した子育て観となり、周囲の人と対立することが少なくなったのではないだろうか。

また、表5でも示されたようにもめごとを起こしやすい人はやはり「子どもの教育にお金をかける必要はない」と考えているようである。さらに勉強嫌いだという結果も見とれた。

さらに、あまり迷うことなくリスクを恐れずに決断し行動する人は勉強好きという結果が出た。単なる無鉄砲ということではなく、即断行動にもしっかり知識として得た根拠があるのだと考えていいだろう。

次に「自らの外見」と「自らの服装」に焦点を当てたファッション観について見ていこう。設問16および設問19~21における自らの外見(見た目)に対する意識についてかけた因子分析の結果を見ていく。

表8 外見に対する意識の因子分析

|                       | 因子     |        |        |
|-----------------------|--------|--------|--------|
|                       | 1      | 2      | 3      |
| 化粧をする                 | 0.843  | -0.103 | -0.117 |
| 身支度に時間がかかる            | 0.714  | 0.024  | 0.062  |
| 流行はすぐ追いかける            | 0.618  | 0.232  | -0.124 |
| スキンケアは欠かさない           | 0.608  | -0.094 | 0.091  |
| アクセサリや服, 化粧品にお金は惜しまない | 0.552  | 0.044  | 0.198  |
| 服を選ぶときにこだわりがある        | 0.461  | 0.068  | 0.344  |
| スタイルがいいとほめられる         | -0.191 | 0.860  | 0.028  |
| 私服のバリエーションが広い         | 0.298  | 0.500  | 0.009  |
| 比較的顔が整っている方だと思う       | -0.129 | 0.432  | 0.241  |
| ブランドにこだわりがある          | 0.243  | 0.347  | -0.062 |
| 化粧が濃い方がおしゃれだと思う       | 0.144  | 0.308  | -0.206 |
| 場所や人によって身だしなみは変えている   | 0.055  | -0.079 | 0.803  |

表8において、因子1は、高頻度で化粧やスキンケアをして服やアクセサリにお金をかけ、時間も投資しかなり見た目に気を使っている人に多いことが分かる。したがって因子1は「金時間投資因子」といえよう。

因子2はスタイルがいいとほめられることが多く顔が整っていると思っている人が多い。おそらくその自信から様々なジャンルの服を着ることができるのだと考える。因子2を「外見自信因子」とする。

因子3は服を選ぶ際にこだわりはあるものの場所や人によって身だしなみを変えていることが圧倒的に多い。自分がおしゃれをする時とそれをわきまえるべき時を分かっているのだろう。因子3を「TPO因子」とする。

3因子それぞれの相関は以下ようになる。

表9 外見意識の因子の相関

| 因子相関行列  |         |        |        |
|---------|---------|--------|--------|
| 因子      | 金時間投資因子 | 外見自信因子 | TPO因子  |
| 金時間投資因子 |         | .666** | .681** |
| 外見自信因子  | .666**  |        | .518** |
| TPO因子   | .681**  | .518** |        |

自らの外見に対する意識の因子は、3つそれぞれ強い相関があることが分かった。

美容や外装にお金と時間を自分に投資する人は外見に自信を持っているし、外見に自信のある人は美容や外装に金と時間を投資している。この結果に関して疑う余地はない。

TPO因子は「服を選ぶ際にこだわり」がありながら、自分をアピールする時とするべきでない時（仕事、冠婚葬祭など）を分かっていることが特徴である。外見に自信がある人も美容や外装に金と時間を投資する人も、服に大きなこだわりがあるがその使い分けは顕著であるようだ。

また、自らの服装に対する考え方について設問18および設問22～25までを対象に因子分析にかけた。

表10 自らの服装に対する考えの因子分析

|                        | 因子     |        |        |
|------------------------|--------|--------|--------|
|                        | 1      | 2      | 3      |
| ユニセクсна服を着ている          | 0.784  | 0.053  | 0.011  |
| 部屋着と外出用の服でギャップがある      | -0.537 | 0.260  | 0.324  |
| 古着をよく着る                | 0.445  | 0.100  | -0.080 |
| 周囲を意識せず好きなものを着る        | 0.329  | -0.211 | 0.156  |
| セクシーな服をよく着る            | 0.292  | 0.209  | 0.244  |
| 見かけのために暑さ・寒さを我慢することがある | 0.098  | 0.889  | -0.075 |
| 機能性や楽さを重視する            | 0.151  | -0.450 | -0.048 |
| 清楚系と呼ばれる服を着ている         | 0.242  | 0.351  | -0.053 |

|                 |        |        |       |
|-----------------|--------|--------|-------|
| 目立ちたい           | 0.132  | -0.096 | 0.955 |
| 人とは違うファッションでいたい | 0.169  | 0.103  | 0.449 |
| 季節感を重視する        | -0.085 | -0.017 | 0.148 |

表 10 において、いわゆる「男らしい」「女らしい」服装の概念を超えるユニセックスや古着を着用する人はあまり周囲の視線を気にすることなく着たいものを着ていることが分かる。外出のために特に服装に気を使うことなく、誰にも会わない・どこにも出かけない日でも自分の好きな服を着ているため服装に外出用と部屋着の境目が無い。「自分を着飾るため」というよりも「自分に合っているから」「自分が好きだから」普段からユニセックスな服や古着を着るのだらうと考えられる。因子 1 は「普段着因子」とする。

因子 2 では、服装のために暑さや寒さを我慢することがある人はジャージやスウェットなどの動きやすさ・機能性を重視していないことが分かった。この因子 2 を「我慢因子」とする。

因子 3 は周囲と完全に差別化された自分だけのオリジナリティーを重視しているため「オリジナル重視因子」とする。

表 9 で示した因子の相関をそれぞれ見ていくと以下のようなになる。

表 11 自らのファッションについての因子の相関

| 因子相関行列    |        |        |           |
|-----------|--------|--------|-----------|
| 因子        | 普段着因子  | 我慢因子   | オリジナル重視因子 |
| 普段着因子     |        | 0.164  | .564**    |
| 我慢因子      | 0.164  |        | .351**    |
| オリジナル重視因子 | .564** | .351** |           |

オリジナル重視因子と普段着因子、我慢因子それぞれに強い相関があることが分かる。

普段着因子は「好きで着ている」ため外出用の服と部屋着が大して変わらないが、普段着因子には古着やユニセックスの服を好きで着ている人が多い。古着はヴィンテージなものからダメージ系のものまで揃っていることが多く、系統が人と被ることはない。またユニセックスという概念は 2015 年以降に出てきた新しい概念である(新實, 2019)ことに加え、本来の性別を曖昧にする服装をする人はまだ少ない。そのため、古着とユニセックスの服装をする人が有する普段着因子とオリジナル重視因子に非常に大きな相関があると考えられる。

また自分は人と違う服装でいたいオリジナル重視型は、他人と服の系統が被らないならば暑さも寒さも我慢するという傾向がある。

以上で述べた「自身の外見・見かけへの意識」および「自身のファッションへの考え」におけるそれぞれの因子の相関は以下のようなになる。

表 12 自身の外見意識因子と自身の服装因子の相関

|           | 金時間投資因子 | 外見自信因子 | TPO 因子 |
|-----------|---------|--------|--------|
| 普段着因子     | 0.236   | 0.434  | 0.228  |
| 我慢因子      | 0.603   | 0.569  | 0.338  |
| オリジナル重視因子 | 0.447   | 0.570  | 0.400  |

表 12 より、外見自信因子は服装因子すべてに相関が出た。外見に自信がある人は私服のバリエーションが広いためユニセックスも古着も着こなすのだろう。自分の好きなものを普段の生活から着用し必要な時には暑さや寒さも我慢する。自分らしさをファッションに全面的に出すことで「自分」を見てもらいたい傾向が外見自信因子にはあるのだろう。

美容に抜かりがない金時間投資因子と服にこだわりがある TPO 因子において、これらは「自分らしさ」を全面的に出しながら「外出時に着飾る」時に、多少我慢しなければならなくなったとしても、自分だけのオリジナリティーを守るのだと考えられる。

それでは次に、性格因子および学歴観因子とファッション観因子の相関についてそれぞれ見ていく。

表 13 性格因子とファッション観因子の相関

|           | アピール因子 | 即断行動因子 | しっかり因子 | 意思強固因子 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|
| 金時間投資因子   | .277*  | -0.018 | 0.206  | -0.071 |
| 外見自信因子    | .447** | 0.192  | .349** | -0.168 |
| TPO 因子    | .393** | .267*  | .267*  | -0.117 |
| 普段着因子     | .404** | .268*  | 0.092  | -0.066 |
| 我慢因子      | .260*  | -0.057 | .304** | -0.122 |
| オリジナル重視因子 | .483** | .246*  | .236*  | -0.141 |

外向的かつ派手好きで自信に満ち溢れているアピール因子が、外見においても服装においてもかなり気を使っていることが表 13 から分かる。性格的に自信が溢れている人は外見にも自信があり、表 11 でも述べたように、外見に自信がある人は私服のバリエーションが広く自分の好きなものを普段の生活から着用し、必要な時には暑さや寒さも我慢する。内面も外見も自信があることから「自分らしさ」「自分オリジナル」をファッションに全面的に出すことができるのであろう。

学歴観との相関は以下のようなになる。

表 14 学歴観因子とファッション観因子の相関

|           | 反抗学歴主義因子 | 経済階層因子 | 親期待反面因子 |
|-----------|----------|--------|---------|
| 金時間投資因子   | 0.19     | 0.232  | 0.132   |
| 外見自信因子    | 0.185    | .242*  | -0.023  |
| TPO 因子    | 0.102    | 0.214  | 0.054   |
| 普段着因子     | 0.187    | 0.147  | -0.232  |
| 我慢因子      | 0.22     | 0.192  | 0.179   |
| オリジナル重視因子 | 0        | .256*  | -0.174  |

表 15 経済階層因子と外見自信因子の相関

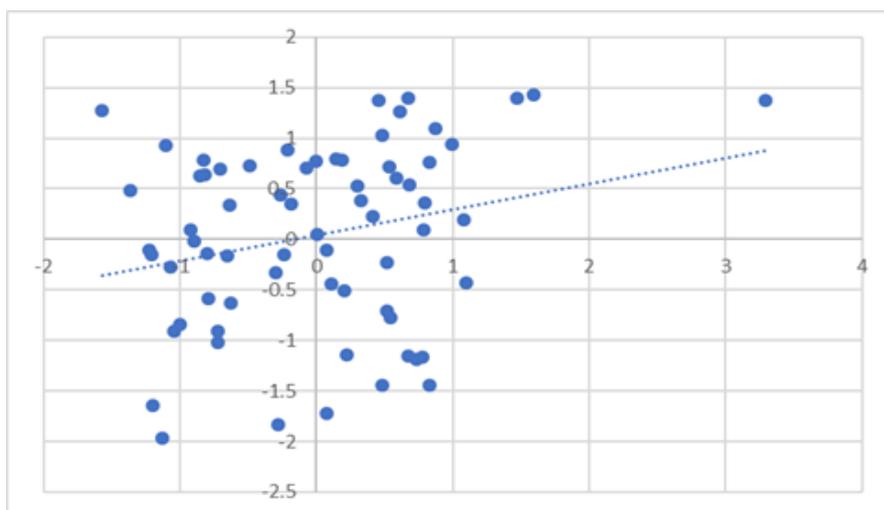


表 16 経済階層因子とオリジナル重視因子の相関

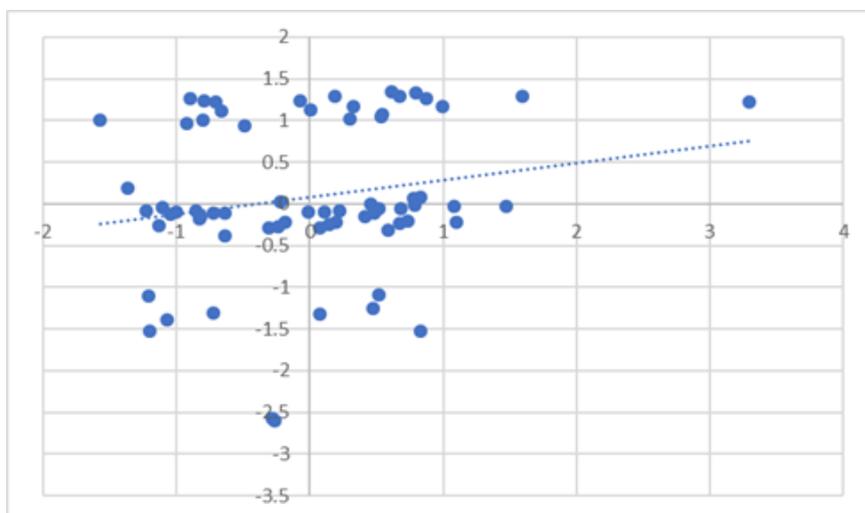


表 14 より、経済階層因子と外見自信因子およびオリジナル重視因子に相関が見られた。外見自信因子には「私服のバリエーションが広い」という要素も含まれている。経済階層因子は教育にお金をかける経済的に裕福だという特徴があることから、服を買う機会も増えると考えられる。それにより私服のジャンルやバリエーションが多岐に渡るようになるのだろう。また、その服のバリエーションの豊かさからか「他人と被るのは嫌」と考えることも考えられ、さらに経済階層因子には負けず嫌いな側面もあることから服装において目立ちたいと感じるのかもしれない。学歴主義の中でも特にお金をかけて育てられた実感がある人は、自身も子どもの教育にお金をかけ、さらに自分のファッションにお金を投資する傾向があり、服装によって「自分らしさ」を顕示しているだろうことが考えられた。

しかし表 15、表 16 の散布図を見ると、この有意値が外れ値によって引き起こされた可能性も考えられる。

もう少し詳しく、学歴観とファッション観の個々の設問を相関として見ていこう。

なお、列として設定したファッション観の要素は「外見自信」「身支度時間」「服飾お金」が設問 16 の自らの外見に対する意識についての回答を変数計算したものである。「目立ちたい」「TPO」は設問 18 および設問 22 から設問 25 を変数計算したものである。

表 17 学歴観とファッション観についての相関

|            | 外見自信   | 身支度時間  | 服飾お金   | 目立ちたい  | TPO    |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 学歴必要       | -0.027 | 0.129  | 0.102  | 0.061  | -0.004 |
| 親がお金かけた    | 0.028  | 0.148  | 0.167  | 0.042  | 0.198  |
| 子どもにお金かける  | .287** | .282*  | 0.181  | .325** | .232*  |
| 親の期待       | 0.008  | 0.177  | -0.051 | -0.065 | 0.122  |
| 親の期待に対して   | -0.193 | -0.119 | 0.016  | 0.064  | 0.103  |
| 勉強強制       | 0.189  | -0.044 | -0.013 | .286** | -0.136 |
| 親の干渉       | 0.093  | -0.096 | -0.046 | 0.217  | -0.129 |
| 勉強好き       | .288** | 0.032  | 0.089  | 0.133  | 0.027  |
| 誰もが学歴目指すべき | 0.123  | 0.092  | 0.148  | 0.012  | -0.112 |
| もっと高学歴ほしい  | 0.063  | 0.148  | 0.157  | 0.075  | 0.01   |
| 順位こだわり     | 0.064  | .242*  | 0.159  | 0.028  | 0.084  |
| 負けたくない     | 0.098  | 0.16   | 0.096  | 0.079  | 0.119  |

表 17 より、子どもの教育にお金をかけるべきだと考える人は経済的に充実しているものの服やアクセサリにお金をかけているわけではなかった。しかし TPO は弁えながらも自身のオリジナリティーやアイデンティティは服装にしてアピールしていきたいと考え

ているようである。また外見にも自信が溢れ、外見を整えるための身支度の時間もかかるようだ。

また、親に勉強をやらされたと感じている人は服装において「目立ちたい」と考えていることが分かった。今まで親に抑圧されながら勉強に集中しなければいけなかったが、親への反抗心関係なく勉強よりも服装で周囲の視線を集めたいと感じていたのかもしれない。さらに加えて、外見に自信がある人は勉強が好きだという結果が出た。

それでは次に、性格因子・学歴観因子・ファッション観因子と、自分自身を派手と思うかどうかについて見ていきたいと思う。

表 18 性格因子，学歴観因子，ファッション観因子と派手観についての相関

|           | 自分<br>は<br>派<br>手<br>だ<br>と<br>思<br>う | 派<br>手<br>に<br>な<br>り<br>た<br>い | 初<br>対<br>面<br>の<br>人<br>が<br>派<br>手<br>で<br>も<br>好<br>印<br>象<br>を<br>覚<br>え<br>る | 家<br>族<br>に<br>派<br>手<br>な<br>人<br>が<br>い<br>る |
|-----------|---------------------------------------|---------------------------------|---|--|
| アピール因子    | .557**                                | .396**                          | .371**  | 0.108  |
| 即断行動因子    | .314**                                | .323**                          | .347**  | 0.117  |
| しっかり因子    | 0.109                                 | -0.079                          | 0.12  | 0.152  |
| 意思強固因子    | -0.002                                | 0.097                           | -0.006  | -0.032   |
| 反抗学歴主義因子  | -0.004                                | 0.047                           | 0.192   | 0.077  |
| 経済階層因子    | 0.124                                 | 0.138                           | 0.014   | 0.229  |
| 親期待反面因子   | -0.217                                | -.285*                          | -0.03   | -0.103   |
| 金時間投資因子   | 0.202                                 | 0.086                           | 0.116   | -0.179   |
| 外見自信因子    | .333**                                | 0.2                             | .347**  | 0.03   |
| TPO 因子    | .295**                                | .223*                           | .307**  | -0.035   |
| 普段着因子     | .483**                                | .323**                          | .427**  | 0.15   |
| 我慢因子      | 0.215                                 | 0.01                            | 0.086   | -0.126   |
| オリジナル重視因子 | .503**                                | .322**                          | .238*   | 0.113  |

安永(2012)が述べたような「外向性」「自信」の要素を含めたアピール因子がある人は自分自身を派手だと思っている。また、「自分の好きなものを着る」普段着因子、「自分らしさ」を重視するオリジナル重視因子が「自分は派手だと思う」という人に当てはまっていることから安永(2012)の提唱した「目立つ服を着ている人の性格特性」が本調査でも表れたことが分かる。しかし、本調査では「自分を派手だと思う」人の性格特性に新たに「外見の自信」が入っていることが分かる。

また「派手になりたい」と考えているだけの人はまだ外見に自信がないようだ。さらに派手になりたいと考えている人は親の期待を素直に受け取っていることが分かる。全体的に、自分が「派手」である人や「派手」であることに許容である人は皆似通った因子があることが分かった。そして、自身が派手であることと家族の影響はほとんどないことも分かった。

表 19 家族と自分の派手観の相関

|                   | 自分は派手だと思う | 派手になりたい | 初対面の人が派手でも好印象を覚える | 家族に派手な人がいる |
|-------------------|-----------|---------|-------------------|------------|
| 自分は派手だと思う         |           | .541**  | 0.215             | 0.122      |
| 派手になりたい           | 0.541     |         | 0.161             | 0.189      |
| 初対面の人が派手でも好印象を覚える | 0.215     | 0.161   |                   | 0.038      |
| 家族に派手な人がいる        | 0.122     | 0.189   | 0.038             |            |

表 19 は派手観についての相関であるが、「自分は派手だと思う」人が「派手になりたい」と考えている人もいるという結果になった。すなわち、外見に自信があるかどうかで派手な人とそうでない人が分けられているのではなく、自分を派手だと思っている人は引き続き派手になりたいか、さらに派手になりたいと考えているが、今の外見に満足できていないということが予想される。

それでは次に、働き方の希望から見る人生観について見ていく。アンケートの設問 38 を用いて因子分析を行なった。その結果が以下の表 17 である。

表 20 重視する働き方の因子分析

| パターン行列 a           |        |        |        |        |
|--------------------|--------|--------|--------|--------|
| 因子                 |        |        |        |        |
|                    |        | 2      | 3      | 4      |
| やりたいことができる         | 0.784  | 0.023  | 0.042  | 0.037  |
| 就職後も学ぶことが多い        | 0.779  | -0.212 | 0.096  | -0.035 |
| やりがいがある            | 0.732  | -0.080 | -0.099 | 0.022  |
| 和気あいあいとしていて人間関係が良い | 0.655  | 0.236  | -0.044 | -0.105 |
| チームワークが重視される       | 0.618  | -0.053 | 0.017  | 0.008  |
| 髪色や服装が自由           | 0.474  | 0.163  | 0.013  | -0.142 |
| 定時に帰ることができる        | -0.194 | 1.061  | -0.048 | 0.065  |
| 家庭を優先できる           | 0.336  | 0.556  | 0.061  | -0.133 |
| 周りより年収が高い          | -0.166 | 0.027  | 1.007  | -0.050 |

|                  |       |        |        |        |
|------------------|-------|--------|--------|--------|
| 有名な企業である         | 0.118 | -0.122 | 0.403  | -0.116 |
| 結果を出せばすぐに出世できる   | 0.256 | 0.034  | 0.373  | 0.138  |
| 後々転職がしやすい        | 0.146 | 0.060  | 0.317  | 0.147  |
| 自分をアピールする機会が多くある | 0.183 | 0.044  | -0.004 | 0.930  |
| 失業しにくい           | 0.249 | 0.042  | 0.023  | -0.474 |

因子1はチームワークを重視しながらも自分自身のやりがいや成長、そして服装や頭髪  
の自由が許されることを重視している。全体的に自分自身の過ごしやすさや働きやすさに  
重きを置いている特徴があるため因子1を「やりがい・過ごしやすさ因子」とする。

因子2は、仕事と家庭を完全に分断し、有事の際は家庭を優先できることを重視してい  
る。因子2を「家庭因子」としよう。

因子3は特に競争意識が強いようだ。正当な働きをしたら正当な評価をもらって上へ上  
へと上り詰める向上心がある。因子3を「向上因子」としよう。

因子4は、失業する可能性もあることを意に介さずに自らをアピールしていく力があ  
る。逆を言えば、失業したくない人は自分をアピールすることはあまりない。因子4を  
「恐れずアピール因子」とする。

以上の4因子の相関は以下のようなになる。

表 21 働き方因子の相関

| 因子相関行列        |                   |        |        |           |
|---------------|-------------------|--------|--------|-----------|
| 因子            | やりがい・<br>過ごしやすさ因子 | 家庭因子   | 向上因子   | 恐れずアピール因子 |
| やりがい・過ごしやすさ因子 |                   | .356** | 0.199  | .323**    |
| 家庭優先因子        | .356**            |        | 0.167  | -0.022    |
| 出世重視因子        | 0.199             | 0.167  |        | -0.122    |
| 恐れずアピール因子     | .323**            | -0.022 | -0.122 |           |

表 21 における相関は「やりがい・過ごしやすさ因子」と「家庭因子」および「恐れず  
アピール因子」に大きくあった。

和気あいあいとした雰囲気職場を求める人は仕事よりも家庭を優先できることを重視  
している。また、やりがいを求める人は失業する危険よりも自分自身をアピールするこ  
とがあるようである。やりがい・過ごしやすさ因子がある人は、家庭は仕事よりも大切だ  
と思っていると同時に企業のために自分がいるというより、自分のやりたいことをできる企  
業を求めている面があるようである。

また設問 38(シ)の「家庭を優先できる」と(キ)「失業する心配がない」が有意 1%水準  
で 0.541 の非常に強い相関が出た。家庭も大切にできるしリストラされる心配のない、準  
公務員の待遇を希望している人が多い。

次に、働き方因子と性格・学歴観・ファッション観それぞれの相関について調べる。

表 22 働き方因子と性格因子・学歴観因子・ファッション観因子の相関

|           | やりがい・<br>過ごしやすさ因子 | 家庭因子   | 向上因子   | 恐れずアピール因子 |
|-----------|-------------------|--------|--------|-----------|
| アピール因子    | .429**            | 0.035  | 0.034  | .468**    |
| 即断行動因子    | 0.199             | -0.05  | -0.052 | .557**    |
| しっかり因子    | 0.195             | -0.011 | 0.191  | 0.124     |
| 意志強固因子    | -0.105            | 0.119  | -0.086 | -0.059    |
| 反抗学歴主義因子  | 0.036             | -0.036 | 0.113  | -0.104    |
| 経済階層因子    | .263*             | 0.018  | .328** | 0.04      |
| 親期待反面因子   | 0.127             | -0.091 | 0.069  | 0.042     |
| 金時間投資因子   | .299**            | .225*  | 0.057  | 0.082     |
| 外見自信因子    | 0.215             | 0.024  | 0.025  | .255*     |
| TPO 因子    | .367**            | .264*  | 0.02   | .243*     |
| 普段着因子     | .275*             | 0.09   | -0.083 | .228*     |
| 我慢因子      | 0.15              | -0.056 | 0.01   | 0         |
| オリジナル重視因子 | 0.134             | 0.095  | 0.006  | 0.136     |

表 23 経済階層因子とやりがい・過ごしやすさ因子の相関

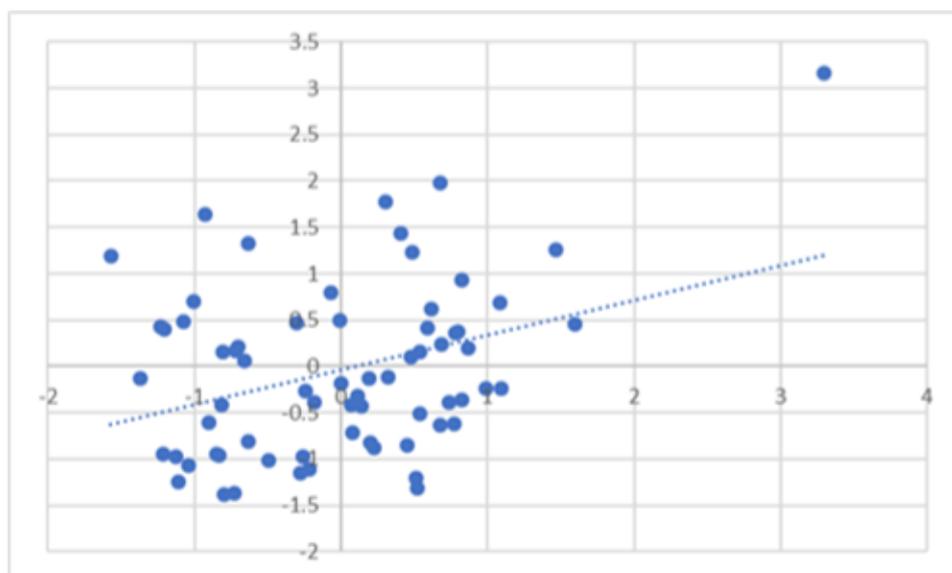


表 24 経済階層因子と向上因子の相関

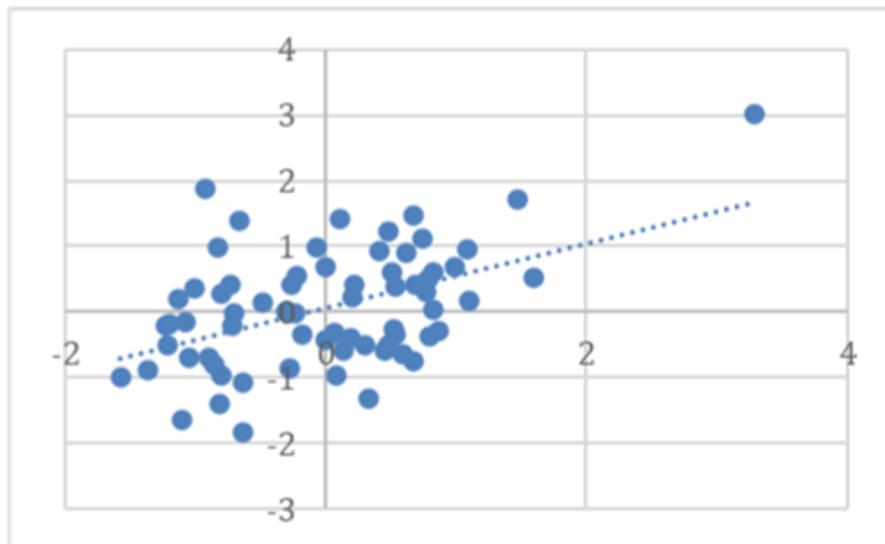


表 22 から表 24 を見てみると、経済階層因子はやりがい・過ごしやすさ因子および向上因子とも強い相関を示している。学歴に経済的価値をもった親に育てられたため、出世や社会的地位の高さを重視しているのかもしれない。また、「自分らしさ」の顕現を働き方にも求めたり仕事においてもファッションで「自分らしさ」をアピールしたりする傾向も見られた。しかしどちらも散布図の右上に大きな外れ値があることからこの有意が引き起こされた可能性も考えられるだろう。

最後に、設問 34「子どもの自由を尊重するべきと思うか」と設問 35「子どものやることにどれほど干渉するべきか」について、大きな相関を出したものを次にまとめていく。

表 25 子どもの自由の尊重・制限と大きな相関があったもの

|                         | 子どもの自由を尊重すべきだ | 子どもにあまり干渉すべきではない |
|-------------------------|---------------|------------------|
| 派手好きである                 | .260*         | -0.003           |
| 新しいものを好む                | .230*         | 0.045            |
| 学歴は人生に必要なだ              | -0.169        | -.231*           |
| テストの点数・順位にこだわりあった       | -0.114        | -.301**          |
| 人に負けたくない                | -0.003        | -.256*           |
| 目立つ服装をしたい               | .239*         | -0.177           |
| 後々転職しやすい企業に就職したい        | .347**        | 0.059            |
| 自己アピールする機会が多くある企業に就職したい | .243*         | .255*            |

|                  |       |       |
|------------------|-------|-------|
| 家庭を優先できる企業に就職したい | .233* | 0.003 |
|------------------|-------|-------|

表 25 より、派手なもの・新しいものが好きな性格の持ち主および、ファッション観においても「目立つ服装をしたい」と考える人は子どもの自由を特に尊重するようである。自分自身が自由に「自分」を表現しているので、子どもの感性も自由にさせようとしているのだろう。働き方についての設問との相関を見ても、「自分」のスキルに挑戦し続ける人、「自分」をアピールして企業に売り出していく人は子どもの自由を尊重する。親が「自分」を出していればいるほど、子どもも「自分」の感性を優先することが許されるのだろう。

しかし、学歴志向の強い人または競争心の強い人は子どものやることに口を出す必要性を感じているようである。高い学歴は高収入の仕事に繋がる。子どもには将来のために勉強してほしいし、あまりはっちゃけて遊んでほしくない。人との競争を意識する学歴志向の人からしたら、「自分」を貫く見た目が派手な人は既に学歴・就活競争から外れた人なのかもしれない。

## 第二節 インタビュー分析

表 26 インタビュー一覧

|   | 親が学歴主義 | 親への反発 | 子どもに学歴は必要 | 派手 | 服装・見かけへの家族の理解 | 自己主張 |
|---|--------|-------|-----------|----|---------------|------|
| A | ×      | ×     | △         | ○  | ○             | ○    |
| B | ×      | △     | ×         | ×  |               | ○    |
| C | ×      | ○     | ×         | ○  | ○             | ○    |
| D | ○      | ○     | ○         | ×  |               | ○    |
| E | ○      | ○     | ×         | ○  | ×             | ○    |

表 26 から見て分かるように、見た目の派手さと親への反抗心というのはあまり関係がないようである。しかし、インタビュー全員に自己主張が強いという共通点があるように感じられた。以下は5人それぞれのインタビューの分析である。

### < Aさん >

Aさんは中学校までは大人しかったものの、高校時代にガングロやルーズソックスが大流行し一気に派手な見かけをするようになった(A5,7)。派手になった要因として日常でよく目にするテレビやメディアの影響があげられるが、それを見て「可愛い」と思い実行する行動力や決断力をAさんは持ち合わせていた(A63,64)。

圧倒的にガングロが多かった中でも、肌を白いままにする子や髪を染めない子もいた(A33)。しかしその中でもAさんは「好きなものを着た方がいい」と述べ、また仮に、A

さんの友達が大学に進学しようが上流企業に就職しようとして素直に応援するとした(A33)。これは乾(2010)が挙げたポルクスの「同じ階層の人は足を引っ張り合う」という論が時代と共に否定されることを指している。

現在はかなり落ち着いた髪色や服を着るようになり自分でも自分のことを派手だとは思っていない(A9)。しかし子ども(Bくん)を幼稚園に通わせ始めた時(23歳~25歳)にはまだかなり派手な服装をしており、他の母親から露骨にマイナスな感情・態度を示されることもあった(A24)。Aさんは当時のことを振り返りながら、またインタビュー全体と通して何度か「気にしない」「私は私」という言葉を口にしていた(A21,24,27,31,35,55,68)。

Aさんの母もかなり派手だったようで、見かけが派手なことによって心無いことを言われ不快感を抱いていたようだった(A94)。「あの家は母子家庭だから」と言われないように意地で子供を育てあげたとAさんは語っている(A79)。Aさんの母がどのようにして派手になっていったのかは調べることはできていないが、Aさんの母が、子どもが大きくなってからも派手な服装を貫いたのは(A91)、広田(1999)が言うように『多くの母親たちが「パーフェクト・マザー」を志向するように』なった社会の中で、「自身と異なる子育て観をもつ者に対して否定的な判断(佐々木, 2009)」を下されることに反抗したからなのかもしれない。

Aさんの母はAさんのやることに干渉してきたが自由を尊重した(A79)。アンケートにも、親は口を出しやることに干渉をしていたが子どもに対して学歴は期待していなかった、それを好意的に感じていたと答えている。そんな格好やめなさいと否定されることもなかったことから(A88)、親子間の関係は良好であったことがうかがえる。

Aさんも母と同様心無い言葉を言われることも態度に出されることもあった。しかし「私は私」といった強い軸を持ちながら派手な自分たちを否定する言葉を跳ねのけている(A20-21,24,28-31,67-68)ことから、最初は「可愛い」というところから始まった派手なファッションも途中から母と同じく『社会の圧力への反抗と意地』があるように感じる。

Aさんは子ども(Bくんに対して)出来るだけ自由を尊重するようにしている(A35,119)。夢を叶えるための多少の学歴はあった方がいいとしつつも、夢がない状態でAさんからBくんに勉強を強要することはない(A37)。親子で考えの衝突が起こってしまうのはこのような互いの心のうちの把握やコミュニケーションの不足が原因である(A113)。親子でコミュニケーションを活発に取ると子どもは自分の意見を正直に言えるようになる(A117,119)ことを考えるとコミュニケーション不足は子どもによる親への反抗に直結する。

Aさんの学歴観は宇都宮大学生に見える学歴観因子のいずれにも当てはまらない。親は自分の教育にお金をかけてくれたが学歴の期待はせずAさんはその自由の尊重を好意的に感じていた。自分自身の好みだけでなく、親子の関係が良好かつ親自身が派手だったからポジティブに派手な見かけになったと考えられる。しかし「派手な見かけの継続」には白い目で見えてくる社会に「私は私」と反抗を強めたことがあげられるのではないだろうか。

### < Bくん >

Bくんは現在受験生なのも相まってAさんが勉強ばかり催促することに少々嫌だと感じているようだ(B15-20)。AさんはBくんの夢を叶えるだけの学歴は必要で、そのための勉強をさせたいと答えている。確かにBくんの進路選びには常にサッカーが中心であり(B23-30)、サッカーを強豪校で続けるには勉強するしかない。しかしBくんはそもそも勉強が好きではないため(B21-22)、親であるAさんの干渉がどうしても入ってしまう。現在のBくんは宇都宮大学生でいう「親期待反面因子」に近い特徴を持っていると考えられる。AさんはBくんに対して高い学歴は期待していないものの「干渉」がBくん、Aさんに対してのわだかまりを与えているようである。

AさんとBくんの親子仲はよく、Bくんも「自分のやりたいことをやらせてくれている」と感じている(B41-44)。しかしBくんが嫌いな勉強を「しなさい」と言われることも、高校に上がってからも勉強をしなさいと言われ続けることも嫌だし、しかし勉強をしなければいけないことも分かっているというジレンマにある(B45-54)。

Bくん自身に学歴志向はなく、また派手なファッションにも現時点では興味がないようだが(B31-38)、時と場によって身だしなみを変えることはある(B55-58)ようだ。

表14を見てみると「勉強をやらされた」人は「目立ちたい」と思う人が多いことが分かっている。宇都宮大学生の傾向がBくんにも当てはまる場合、Bくんが今後高校・大学と進学して「しなければいけない勉強」と「親の干渉」を受け入れられなかった時、Bくんのその反抗心が「派手な見かけ」となって現れる可能性は十分にある。

### < Cさん >

Cさんは高校を中退しており中卒扱いである(C15-16)。Cさん自身の学歴志向は低いとその背景にはCさんの父との対立と反抗があるようである。

Cさんの父は中卒(C54)でCさん自身も中卒だが、Cさんの長姉は国立大学に入学している(C58)。しかしCさんの父は子どもの教育に金を出さない人であり(C60)、Cさんは習い事すらもさせてもらえなかった(C62)。Cさんが反発したのは、自身が習い事をさせももらえなかったことだけでなく、親はお金を贅沢に使っているのに娘には決してお金を使わないところだった(C62)。

Cさんの長姉は父親が嫌いで仲が悪かった(C60)が、勉強が好きなのもあり国立大学に合格した。Cさんの長姉は、親が学歴の期待も干渉もなかったが勉強が好きで負けず嫌いな性格の特徴が目立つ「親期待反面因子」があると考えられることができる。

それと比べ、Cさんは学歴志向が低い以前にそもそも勉強が嫌いであった(C66)。勉強が嫌いな理由は、親が自分の教育にお金をかけず習い事もやらせてもらえず、可能性を潰されて夢を持たせてくれなかったから(C66)だという。勉強する意味も分からず、「勉強したところでどうせ……」となるのは、下流階層にいる親の階層意識が子どもの階層意識

を規定していると考えられる(三浦, 2005)。Cさんは表3でいうところの「経済階層因子」を有しており、子どもの教育に関してもその志向は低い。

Cさんは、「娘にできるだけのことしてあげたい(C62)」、「娘がどんな人生送ってもいい(C80)」、「やりたいこと全部やりな(C132)」と、子どもの自由をかなり尊重している。Cさんの夫は娘の見かけの派手さによって学校に行けなくなることを心配しているが(c128)、Cさんは「勉強は家でやればいい(C128)」と考えている。表20でも示されているが、目立つ服装をし、派手なものを好む人は子どもの自由を尊重する傾向があるのである。また、Cさん自身が辛い思いをしたからこそ「借金してでも子どもの教育にお金をかける(C134)」としている。表6において、子どもにお金をかける人は派手好きで自分に自信があることや、周囲の人と円滑な関係を築く傾向があることが分かっている。

Cさんの父は服装が派手(C50)で、外面でも性格でも目立ちたがり屋(C114)である。Cさんはそんな父親に似た感覚の知り合いを経て、物心がつく前から派手な服を好んで着用するようになった(C112, 114-120)。物心がついていない時は周囲の目を気にすることがないため、物心がついても「浮いていて恥ずかしい」といった感覚がなかった(C114-120)。しかしCさんのアンケート設問7や設問16の回答を見てみると、安永(2012)が示した「派手で目立つ服を着ている人」の生活特性や表15で明らかになった「外見自信」に当てはまらない回答であった。したがって、物心つく前からの「習慣」として派手な服を着ている場合、派手な服と本人の性格はあまり関連性がないことがうかがえるだろう。

またCさんは、世間一般的な「この場ではこの色の服を着るべき(例:子どもの入学式では白や黒、紺などの目立たない色のスーツを母親は着るべき)」という考えの中でも自分が着たいものを優先したいと考えている(C96-98)。Cさんは「自分の着たいものを曲げるつもりはない(C110)」と、世間の「こうあるべきだ」といういわゆる「常識」に真っ向から反抗している。たとえ周囲に指摘されたとしても逆に「こいつヤバいな(C102)」と思い、確固たる「自分の好きなファッション」を崩そうとしない。しかし自分が浮いているという自覚はあり、多少色味を抑えるなどしてTPOを弁えているつものようであるが(C110)、それでも白や黒などの目立たない色ではなくビビッドな水色など十分目立つ、自分が「可愛い」と思ったものを着ているようである(C108)。

Cさんは「自分オリジナル」「自分が好きだから着る」ことを非常に重視しているため「オリジナル重視因子」、またCさん自身が服にこだわりながらもTPOを弁えていると考えているため「TPO因子」の特徴が強くと考えていいだろう。表11に見られるように、TPO因子はオリジナル重視因子と我慢因子に強い相関がある。Cさんは、見かけによって暑さや寒さを我慢することが「たまにある」と回答しているため、学歴に関係なく宇都宮大学の学生とCさんのファッション観は共通していることが分かる。

また、Cさんによると見かけが派手な人を差別してくるような人は年齢層が高めであると感じていることが多いという(C147-148)。高い学歴を有するパーフェクト・チャイルドを育てるパーフェクト・マザーを志向する(広田, 1999)風潮が未だに高年齢層に残っているのだろう。

## <D さん>

D さんは栃木県内有数の進学校出身であり「勉強するしかない」雰囲気の中で学生生活を過ごした(D10)。D さんと D さんの親との関係は現在緩和しているものの、かなり親に反発してきたようである(D16)。

D さんの母は学歴主義で(D18)、かなり子どものやることに干渉してきた(D16)。親によって夢を否定され、難関国立大学への受験・進学を強制されていた(D24)D さんは、価値観が押し付けられ自由が利かないことによりかなり反抗心を抱いていたようである(D16)。

D さんはアンケートにおいて、学歴は人生に必要なと思うし自身も子どもの教育にお金をかけてあげたいと思うが、両親の期待と干渉を不快に感じていた。D さんは「反抗学歴主義因子」を有していることが分かる。

D さんは A さんや C さんと同様、子どもがやりたいことがあるならその自由意思を尊重し、その夢に必要な学歴は身につけたらいいと考えている(D26)ものの、A さんや C さんと異なるのは「やりたいことがなくても学歴はあった方がいい」と考えていることである(D26)。これは進学校出身の D さんが、勉強してきたことやその過程で得た知識が社会で生きる上で決して無駄にならずむしろ役立っていることを自身でよく分かっているから出た回答だろう。実際にアンケートでも「子どもに勉強させたいと思う」「子どもが高校を卒業するまでは親の口出し・干渉が必要」だと答えており、D さんが子どもに対して高校卒業レベルの知識を身に付けることを期待していることが考えられるだろう。

しかし D さんは同時に子どもの自由も尊重するべきだとも考えている。表 20 では学歴の必要性和子どもの自由尊重の相関は小さく、しかし子どものやることに干渉するべきという考えでは大きな相関が出た。D さんも子どもの高校卒業までは干渉する必要があると考えているため表 20 の結果はあながち外れていないものの、宇都宮大学生とは違い、子どもへの「干渉」と「自由の尊重」を両立させようとしている。たとえお金を沢山使うとしても、子どもの将来の糧にもなると信じてやりたいことをめいっぱいやらせるとしている(D40)。

D さんは親への反抗心を抱きながらも、学歴や勉強することの大切さを身に染みて理解しているようである。そのため、子どもにも勉強してほしいと思いつつ、子どもが自身のような不快な思いをしないように自由を尊重している傾向が見られる。

反抗学歴主義因子と相関があるファッション因子はなかったが、反抗学歴主義因子と唯一相関があった服装要素はユニセックスであった。反抗学歴主義因子がある人がユニセックスの服を着ているというよりも、ユニセックスの服を着ている人に反抗学歴主義因子があると考えた方がいいだろう。

すなわち、それぞれが不快に思っていた親のやり方および自身と親との関わり方に個人差ありつつも、反抗学歴主義因子がある人は一様に「勉強すること」の重要性を理解しているということであろう。

設問 8「学歴は人生必要だと思う」は設問 37 および設問 38 の働き方に関する質問に多く相関が出た。その結果が以下の表である。

表 26 学歴の必要性への感じ方と働き方

|              | 学歴は人生に必要である |
|--------------|-------------|
| 出世したい        | .280*       |
| 服髪自由         | -0.076      |
| 有名な企業        | .333**      |
| やりたいことができる   | -0.177      |
| 周りより年収が高い    | 0.178       |
| 後々転職しやすい     | 0.007       |
| 学ぶことが多い      | -0.205      |
| 失業しにくい       | .258*       |
| 和気あいあい       | -0.092      |
| やりがいがある      | -0.111      |
| 自己アピールの機会がある | -.251*      |
| 定時で帰れる       | -0.053      |
| 家庭優先できる      | -0.158      |
| 結果を出せば出世できる  | 0.072       |
| チームワーク重視     | -0.053      |

学歴が人生に必要なものだと考えている人は、失業する心配がない公務員やそれに準ずる職業および有名企業に勤めたいと考えている。しかし、出世したいと思うものの結果を出すことややりがいはそれほど重要視しておらず、自己アピールに消極的である。

すなわち、人生において学歴を重要視——主に反抗学歴主義因子がある人は「自分」を全面的に出すことがない。したがって、学歴主義的な親への反抗と見かけの派手さはあまり関係がないことも考えられなくもない。

#### <E さん>

E さんの姉妹は二人とも派手である(E4)。E さんは自身が派手になるのに影響されたものとして Instagram などのメディアを挙げた(E16,19-20)。E さんも、A さんや C さんと同じように「可愛い」から「やりたい」と思うようになった(E18)と話しており、これは E さんのアンケートによる決断力と行動力が高さも起因していると考えられる。

E さんも D さんと同様、学歴は人生に必要であると考えているものの、親の学歴期待を不快に感じていた。同時に、親の強い干渉のもと勉強をさせられたと感じており、その結果勉強が嫌いになり競争心も非常に低いと回答していた。E さんは「反抗学歴主義因子」

および「親期待反面因子」にそれぞれ該当している考えを持っているが、現段階ではどちらともいえない。

しかし、Dさんのインタビューの分析の結果「反抗学歴主義因子」がある人はファッションが派手になる可能性は小さいことが分かっている。しかし「親期待反面因子」も表15において「派手になりたいとは思わない」といった結果が出ている。Eさんは元々アイドルや舞台などの「派手」な見かけが映える存在が好きである(E22,36)ため、本人の見かけの形成に大きな影響があるのだろうか。

Eさんの父は元から派手な格好に偏見が強い人だった(E34)。またEさんとEさんの父とで「大学」に対しての考えが根本的に違う(E64)ことが両者の間に軋轢を生みだしている。大学は勉強するところだと考えているEさんの父(E30,33)に対し、勉強も学校も嫌いだったEさん(E62)は「勉強するために大学に行くのではなく、やりたいことを仕事にするために行く場所」だと考えていた(E36)。明確なビジョンがあったにも関わらず進路選択の自由が尊重されなかったEさんは(E36)、明確なビジョンさえあれば子どものやりたいことをやらせようと考えている(E46,48)。

またEさんは、学歴は人生に必要なと考えていながらもその姿勢はDさんより消極的である。義務教育の勉強はしっかりやらしてもらいつつも、高校の勉強はあまりやらなくてもいいと考えており、高校さえ卒業してくれれば子どもがやりたいことをやればよいと考えている(E48,68)。またアンケートでは「子どもに勉強をさせたいとは思わない」と回答している。Eさんの人生に必要な「学歴」とは中学校から高卒程度と考えられるため、Eさんには「親期待反面因子」があるといえる。

派手な見かけはEさんが好んでいたものとはいえ、Eさんの父はその派手な見かけに大きな偏見を持ち派手な見かけをするようになったEさんを怒鳴りつけた(E28,34)。しかしEさんはそんな父に対して呆れた感情を抱いており(E30,32)、自身の好きなものを否定し、大嫌いな勉強を押し付けてくる父親に不快感があった。Eさんは父親の言うことは気にせず「自分の好きなもの」を貫いたが、このEさんの「反抗」はEさんの性格によるものではない。Eさんは自身を「全く自己アピールは激しくない」「控えめで大人しい」と答えている。Eさんは服装についての質問(設問22)において、唯一「当てはまる」と答えたのが「周りを気にせず自分の好きなものを着る」だった(ほかの質問はすべて「あまり当てはまらない」)。Eさんが父に見せた「反抗」はEさんの「私は私の好きなものを着たい」という、着装に対する強い思い入れからきていると考えることができる。

## 第六章 仮説の検証・研究のまとめ

仮説：学歴が高くとも見かけが派手になる人は、親による抑圧や干渉に反抗し、「自分らしさ」を求めた結果派手な服装になる。

本研究では、子どもの見かけの派手さを様々な「反抗」の視点から分析していった。

子どもの学歴に対する親の期待や、子どもの行動に対する親の干渉への反抗だけでなく、インタビューを経て、派手な見かけに対して未だに「低学歴・素行が悪い」というイメージがありながら「派手」を貫く姿勢にも「社会に対する反抗」があることが新たに考えられた。

宇都宮大学の学生を対象にした調査では、学歴が大切であることも勉強をしなればいけないことも分かっているけれど、親の期待が高ければ高いほどプレッシャーに感じ、親の期待を不快に思うような傾向が見えた。同時に、親の期待や干渉が子どもに対して「勉強させられた」と思うようになり勉強を嫌いになる傾向がある。

また、見かけが派手といえる人は、安永(2012)が示した性格特性や今回新たに発見した「目立つ服を着ている人」の性格特性として挙げられるだろう「スタイルと顔の自信」を持っていること、自身の「階層意識」が高くお金をかけて育てられた実感がある（家が裕福である）ことなどが影響を与える変数といえることが分かった。しかし裏を返すと、親から期待されることがなく階層意識が低く、そのため周囲の人と勉強や仕事において競争する気持ちもない人は、他人と衝突を起しやすくもめやすいということが分かった。「経済階層因子」と「意思強固因子」が負の相関にあったわけである。そのような人は外見への意識も服装に関しても特に興味がなかったのか特に相関を見ることが出来なかった。

このように現段階の「大学生」に限定した調査だと、「反抗心」と「ファッション」による相関は小さかった。それは、アルバイトをしていたり、就活を控えていたり、高校大学と遊びまわっている(いた)わけでもない大学生を対象にしているからだとも考えることができる。

そこで宇大生の調査とは別に、「若くして子どもを産んだ派手な人」「若くして子どもを産み、年月を経て見た目が大人しくなった人」「その人の元で育った子ども」「親への反抗心を抱きながら若くして子どもを産んだ人」「学歴主義で偏見も強い親のもと派手を貫いた人」、計5名にインタビュー調査を行なった。

計5人に行なったインタビューにより、親への反発とファッションの派手さはあまり関係がないことが分かった。また、家庭の状況や学歴に対する考え方、親の理解があるかどうか関係なく、5人とも周囲を気にすることなく自分の道を貫こうとする傾

向が見られた。その中で、特に A さん・C さん・E さんは服装や見かけの派手さによって「自分らしさ」を顕示している。3 人は周囲から自らのファッションについて何を言われたとしても自分の好きなものを決して曲げず、「好きだから」「私は私だから」と、自分の好きなものを貫くことで自己主張を行っていた。B くんは服装や見かけは派手ではないが自分の好きなものを基準として進路を選び、やりたいこと・やってほしいことをちゃんと親に伝えている。D さんは服装や見かけが派手ではないものの、学歴主義の親に反発することで強く自己主張をした。全体に共通するのは、「環境に合わせて自分を変える」のではなく「自分に合った環境に身を置いている」ことである。

以上の調査により、親への反発や反抗心は、自分自身の「こうありたい」と親の「こうあってほしい」の差が大きければ大きいほど発生することが分かった。環境に合わせて自分のファッションを変えていく宇大生に対して、誰に何を言われようと「自分らしさ」「自分が好きなもの」を貫いてきた人たちはその「自分らしさの顕示」を許容し受け入れてくれる環境を求める傾向があるようである。仮説は採択されるだろう。

見かけが派手になるのに家族の影響は少ないが、メディアの影響が非常に大きい。自分が「好き」と思ったこと、そして「やってみたい」と思ったことを否定する権利は誰にもないが、やはり「時と場」を「弁える」、「みんな一緒」の日本人の道徳や気質がそれを遮っているように思える。

誰に何を言われたとしても自分の「好き」を貫くことは、別視点から見てみると自分を認めない「何か」への「反抗」とも捉えられることもできる。多様化が進み、服装や外見、見かけの自由が広がっている中でどのような気質が「個」が突出することを訝しんでいるのか、今後は家庭だけでなく学校教育やクラスメイトとの付き合い方など、小学生から中学生にかけての思想形成がどれほど影響しているのかについて考えていきたい。

## 謝辞

お忙しい中研究の指導をしてくださった小原一馬先生、アンケート調査にご協力くださった宇都宮大学地域デザイン科学部、国際学部、教育学部の皆さん、突然の申し出にも関わらずインタビュー調査にご協力くださった5名の方、全ての皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 参照

- 本田由紀「『家庭教育』の隘路 子育てに脅迫される母親たち」(2008)
- 苅谷剛彦「階層化日本と教育危機」(2001) 有信堂高文社
- 斎藤環「『負けた』教の信者たち」(2005)
- 坂本和靖「親の行動・家庭環境がその後の子どもの成長に与える影響」(2009)
- 三浦展「下流社会 - 新たな階層集団の出現 - 」(2005) 光文社
- 安藤寿康「小学生の学業成績におよぼす家庭環境の影響—遺伝要因との関わり」(2021)
- 荒牧央「ぶつからない親子関係」(2003)(NHK 出版「中学生・高校生の生活と意識調査」)
- 村田ひろ子「成績は親に左右される?」(2013)(NHK 出版「中学生・高校生の生活と意識調査 2012」)
- 安永明智「ファッションへの関心と着装行動に関する基礎的調査研究」(2012)
- 乾彰夫「<学校から仕事へ>の変容と若者たち」(2010) 青木書店
- 新實五穂「『ジェンダーレス』な服装における性差」(2019)
- 佐々木尚之「日本人の子育て観」(2009)
- 山田昌弘「援助を惜しまない親たち」(1997)(有斐閣「未婚化社会の親子関係」)
- 広田照幸「日本人のしつけは衰退したか—「教育する家族」のゆくえ」(1999)講談社
- 牧野順四郎・中尾彩子「母親と子どもの性格の類似性」(2019)